694区/DLSite・DLcomics/無断転載禁止。
無断転載禁止/AI学習禁止/@himeyamayuri/ Do not reupload my art. Do not use my art for AI training.

この漫画はDLSite・DLcomics協力のもと配信しております。配信元での購入し閲覧をお願い致します。
不正な違法アップロードサイト、無料閲覧を禁止しています。
違法先での閲覧は個人情報漏洩・損害トラブルに巻き込まれる可能性があるのでご注意ください。
損害に対しては、一切の責任を負いません。

教会だ…
こんな所にあるとは知らなかったな
何か手がかりがあればいいが…

すみませーん…
どなたかいませんか？
イッ
ギィ
ガチャ

ドッ
金髪の
青い瞳…
真っ白な
翼…
天使…？
ズッ
見つけたぞ
璃亜（リア）！

ﾋﾀｯ

あれ…？
璃亜じゃ…ない
？

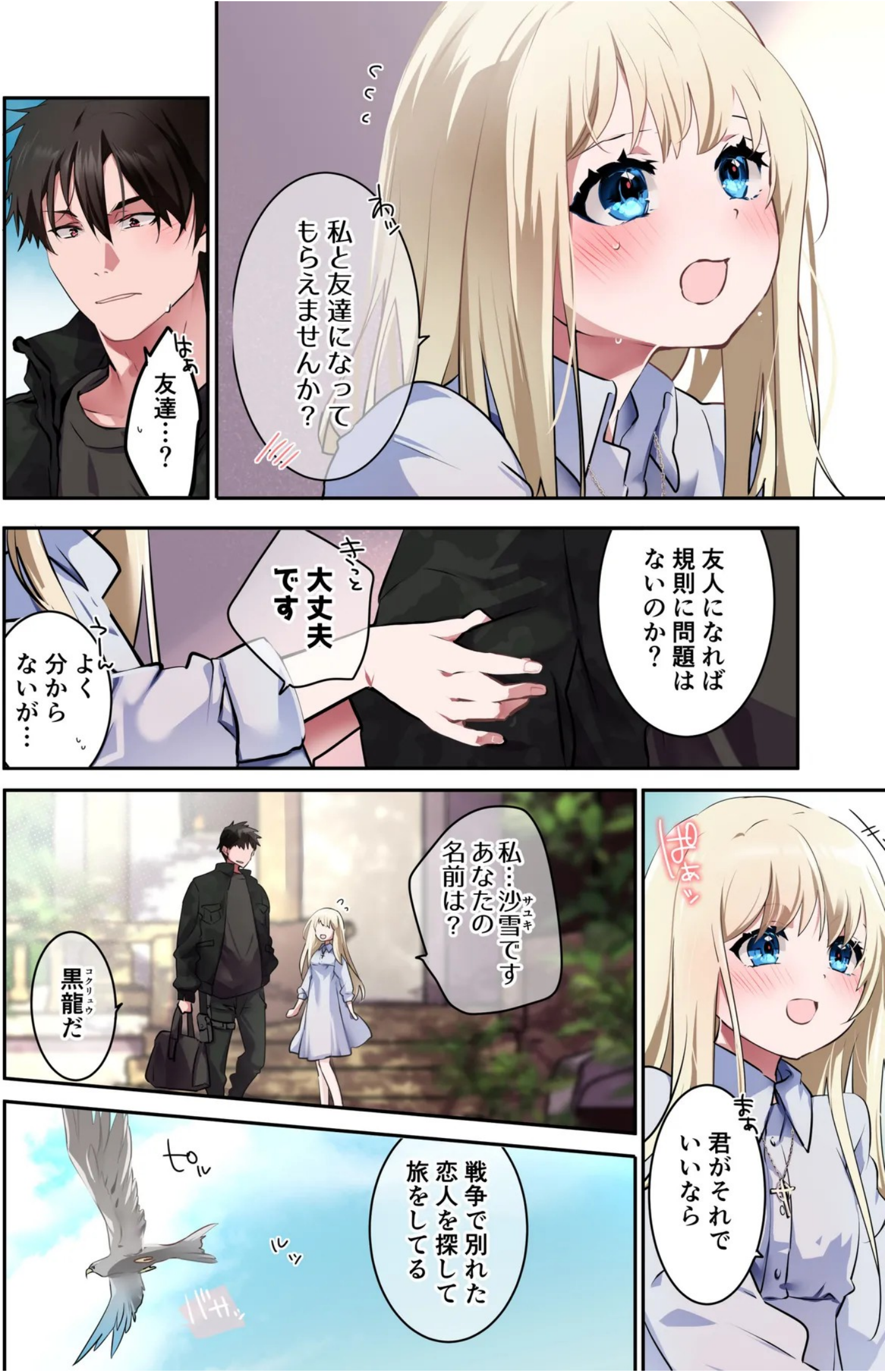
けど羽が…
そのー…いや見間違えた知り合いに似ていたから
…はね？

人を探して旅をしてる君はここの人か？
シスターと二人で暮してます
シスターはどんな女性？

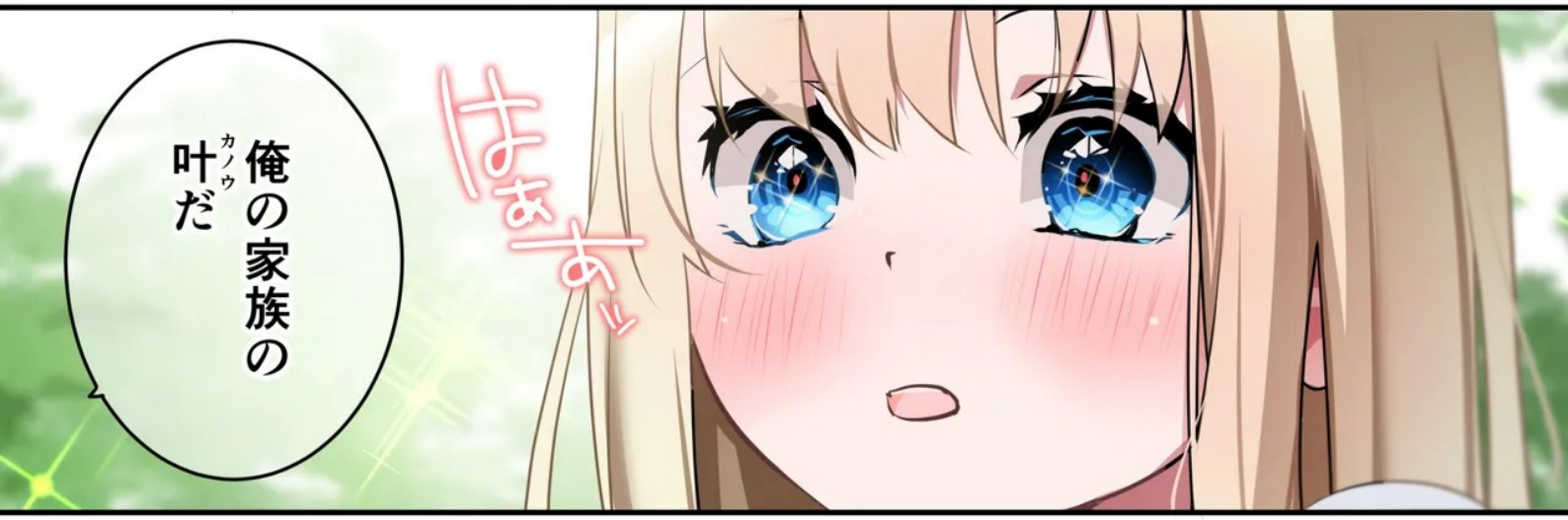
戦争前よりここで暮していて…
もうおばあちゃんですよ
…なら璃亜ではないか？

邪魔したそれじゃ…
ガッ
あッ
待ってください！

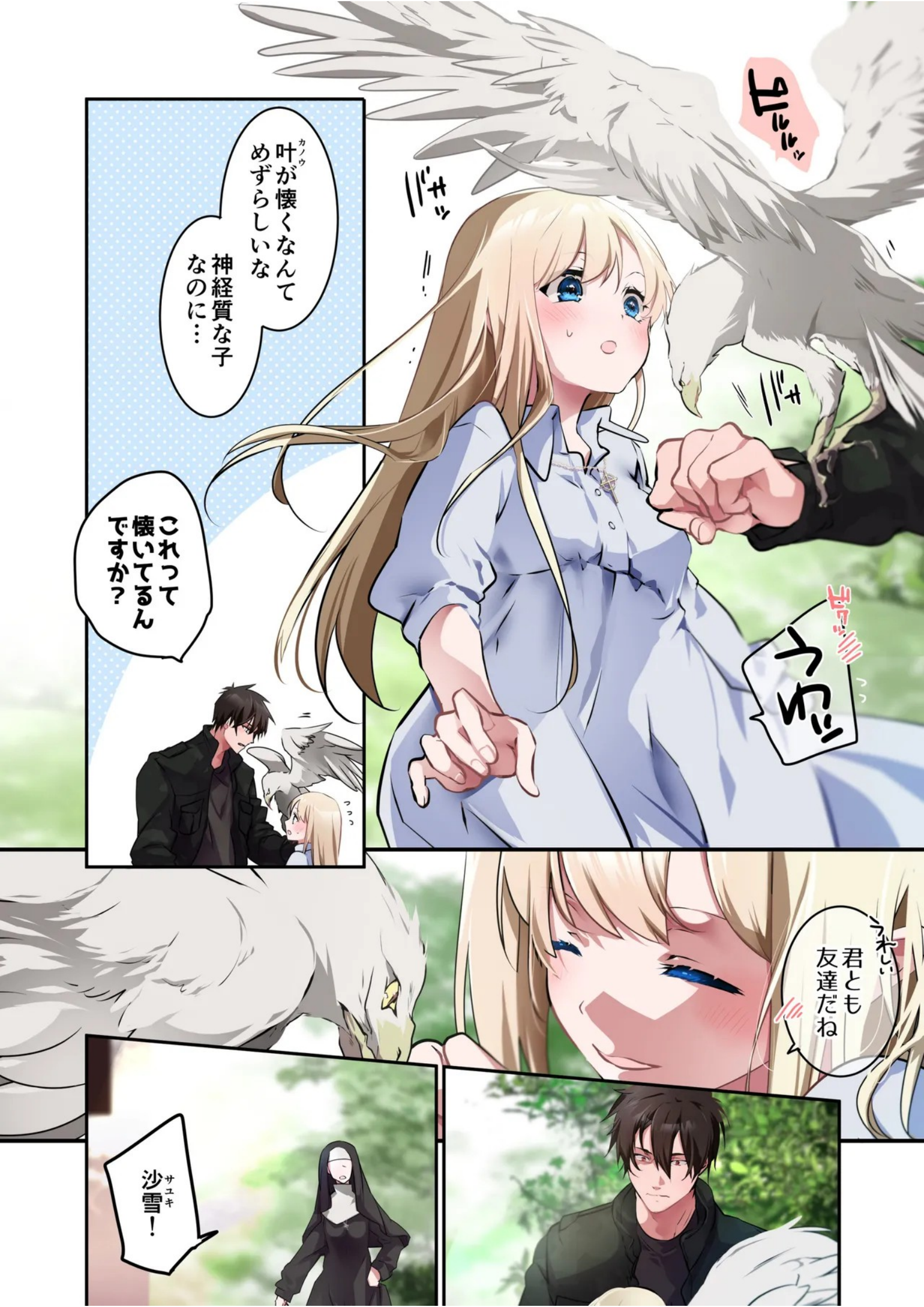
私…修行の身なんです
修行…？
本当は外部の人と話すのを禁止されてて
だから…その

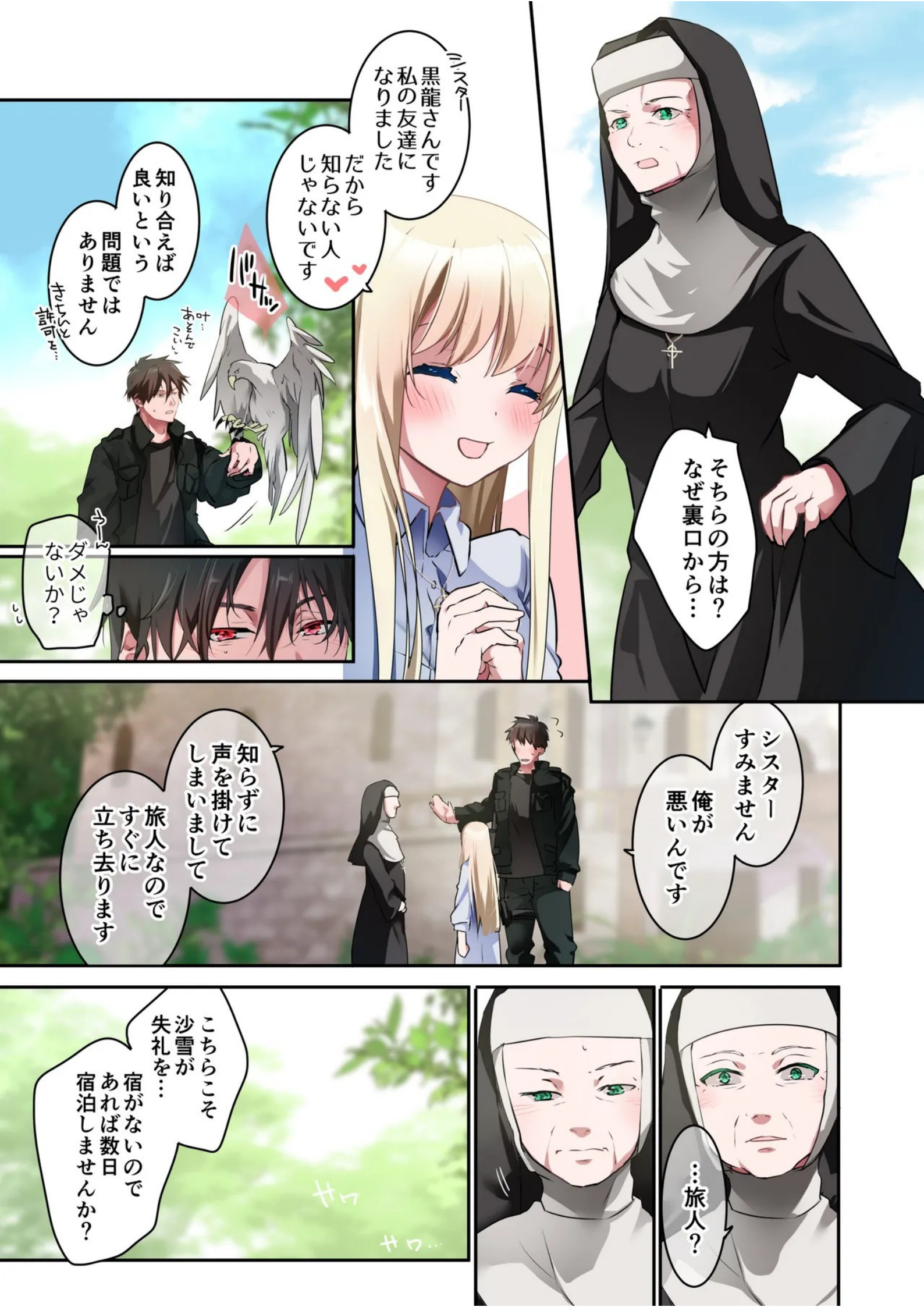

ぐぐぐ
わッ
私と友達になってもらえませんか？
はぁ
友達…？
友人になれば規則に問題はないのか？
きっぱり
大丈夫です
うーん
よく分からないが…
ぽぁッ
まぁ
君がそれでいいなら
私…沙雪（サユキ）ですあなたの名前は？
黒龍（コクリュウ）だ
ヒュル
ルッ
戦争で別れた恋人を探して旅をしてる

バサッ
バサッ
この子と
一緒にな…


はぁぁ
俺の家族の
叶(カノウ)だ

挨拶しろ
叶(カノウ)
すごっ
鷹…私
初めてです
とても
大きくて
奇麗ですね！
ゼロッ
引っ掻くぞ
手は出さない
方が…


ビルルッ
ドサッ
ドサ
うわっ
叶(カノウ)が懐くなんてめずらしいな
神経質な子なのに…
これって懐いてるんですか？
うれしい
君とも友達だね
沙雪(サユキ)！


そちらの方は？
なぜ裏口から…
シスター
黒龍さんです
私の友達に
なりました
だから
知らない人
じゃないです
知り合えば
良いという
問題では
ありません
叶：あそんでこいぃ
きちんと謝罪を…
バサッ
ダメじゃないか？
シスター
すみません
俺が
悪いんです
知らずに
声を掛けて
しまいまして
旅人なので
すぐに
立ち去ります
…旅人？
こちらこそ
沙雪が
失礼を…
宿がないので
あれば数日
宿泊しませんか？

嵐が来るとラジオで言っていましたし
それは助かりますが大丈夫ですか？
避難所だったので部屋はあるんです
沙雪はまだ修行中の身なのですから
今後は気をつけるように
はい
ありがとうございますシスター！
いいですか？いかなる理由があっても規則を守る様に。この教会は私の祖母時代から守られてきた
かつて戦
多くの人
避難所と
人々を支えてき
神への祈りの場だけではな
家として共に過ごし
終戦した今でも語られている
歴史
神聖
黒龍さん！旅のお話聞かせてください
ふぁ…聞いちゃいないな…
今日は私の部屋で休んでくださいね！
……っ！
さぁ！ベットを用意しますから！今日はソファで…
沙雪…もう遅いから休め朝がきつくなるぞ？

もっと聞きたいです
そんなに良い話じゃ…
旅で聞いた噂や昔話ばかりだ
私 生まれた時からここにいて教会から出たことがないから
黒龍さんが見てきたものを知れて楽しいです！
こんなに無邪気では無かったが…
本当によく似ている
璃亜(リア)も…元気でいるだろうか？
これで最後だ聞いたら寝てくれ

戦争で「片翼(カタヨク)」と呼ばれていた男がいた
この国の翼で英雄だと…
戦場で彼を見たものは生きて帰ることはできない
だが…戦場で翼を持つ本物の天使が現れた
片翼(カタヨク)は美しい彼女を殺せなかった

彼女を故郷に連れて帰り
リリーを贈った
その日に二人は結ばれた
両親の残した家で共に暮らす
自分の未来を決めた
それから軍隊を辞めて戦争は終わった
二人は幸せになったのね？
そうだ…平和になったもう寝てくれ

ビクッ
ギュッ
どこで寝るつもりだ落ちるぞ？
いい
ゴソッ
大丈夫ですよ！
黒龍さんがぎゅーってしてください！
ギュッ
沙雪（サユキ）…っあまり動かないでくれ！
ぬぐぐ
…重い？苦しい？
……
それは大丈夫なんだが…
…おやすみなさい
…誰かと寝るなんて璃亜（リア）以外とはなかったが…

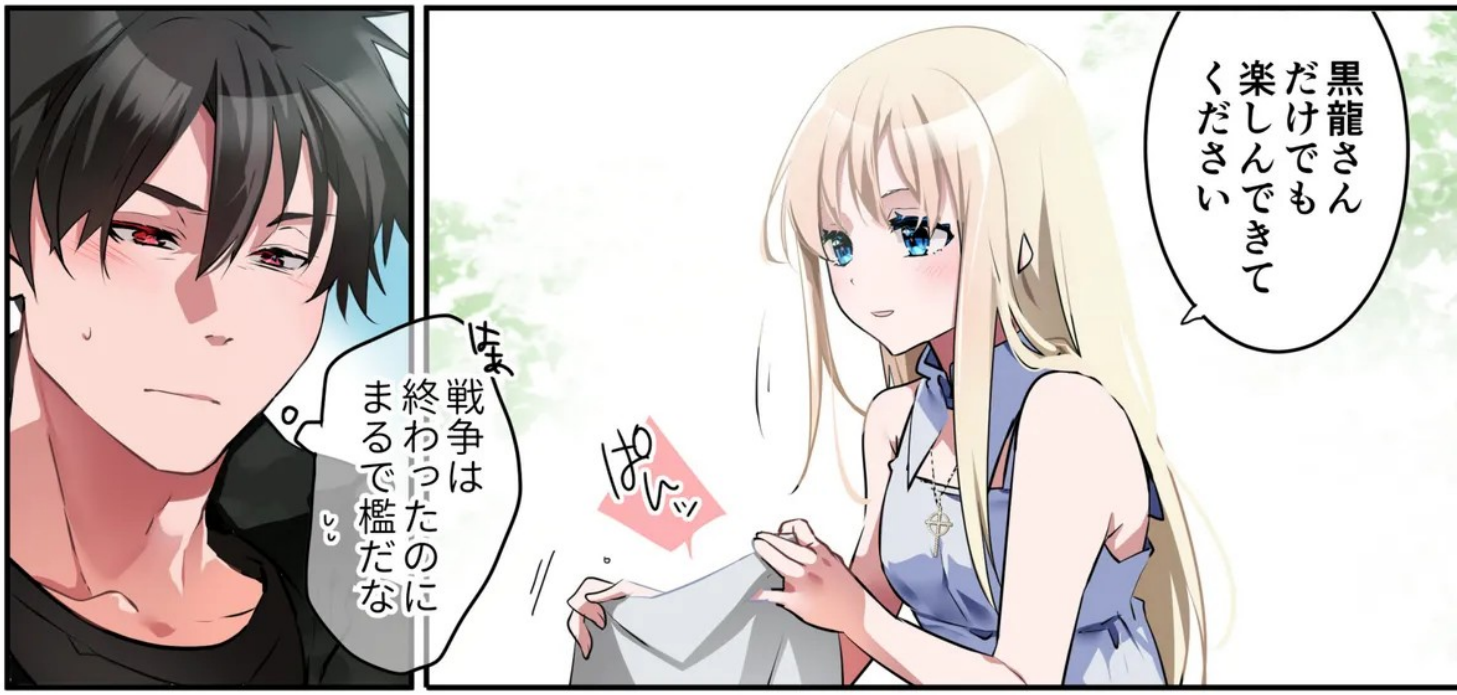
年も離れてるし無防備だ
沙雪(サユキ)は…甘えたいんだろうな
こんな子供なら…
子供じゃない…っ

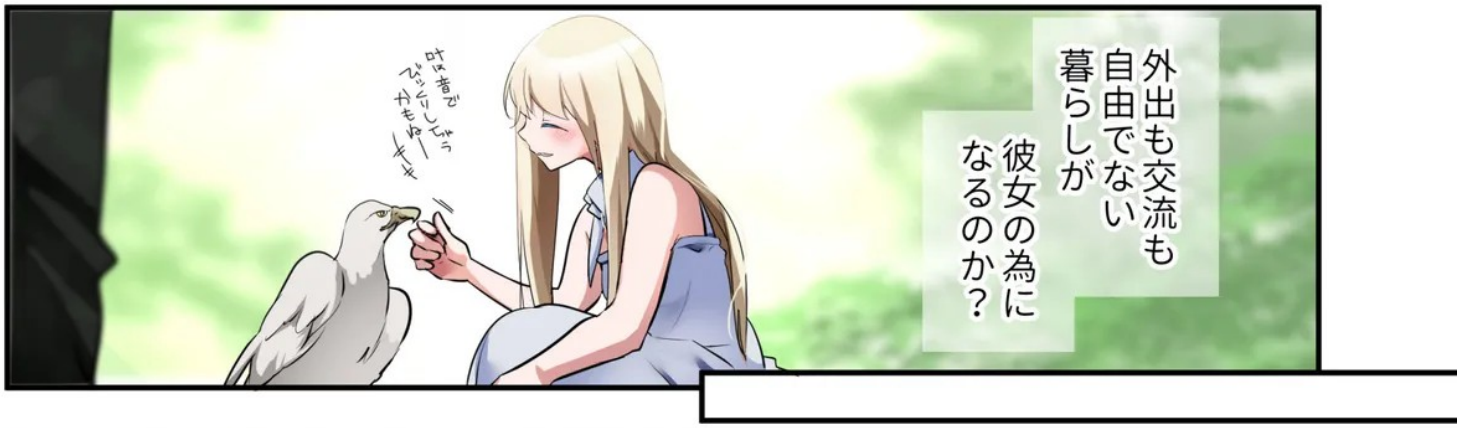
ごめんなさい黒龍さん
眠れなかったですか？
…いや

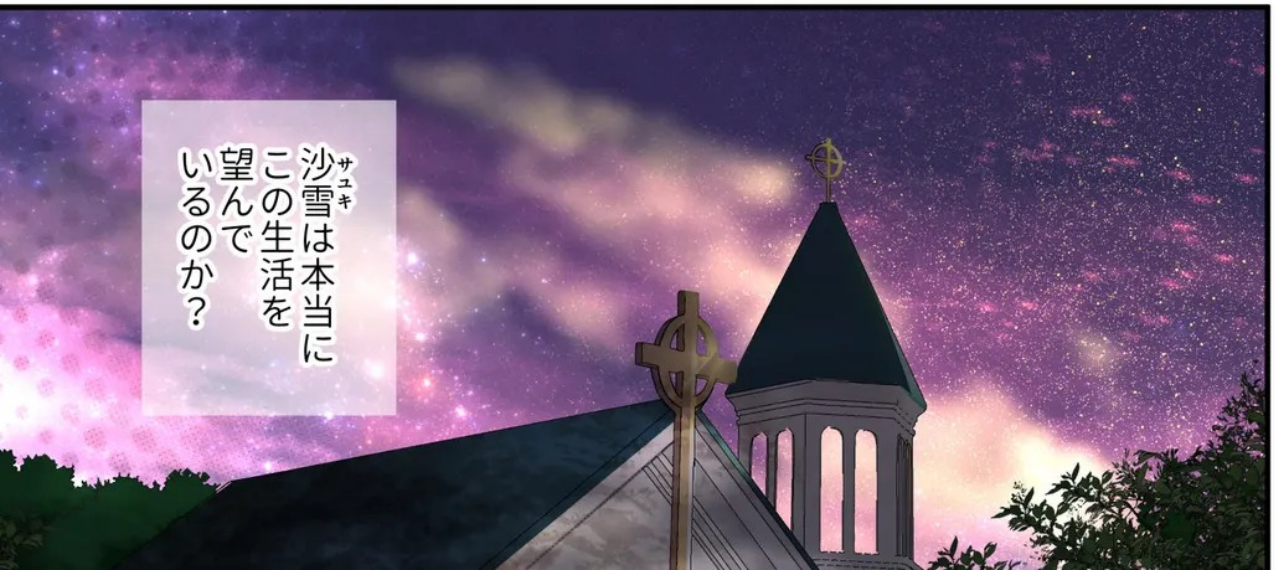
今夜は街でお祭があって…

花火は教会からでも見られるんですよ！
ああ終戦記念日か？

沙雪は行かないのか？
バサッ
私はこの教会から出ることをシスターに禁止されていますから


黒龍さんだけでも楽しんできてください
ぽんッ
はぁ
戦争は終わったのにまるで檻だな


外出も交流も自由でない暮らしが彼女の為になるのか？


沙雪（サユキ）は本当にこの生活を望んでいるのか？

ピーッ
ピーッ
ピーッ
ピーッ
ピーッ
ピーッ
ピーッ
やっとみつけた…沙雪
こんな所に登ったら危ないぞ
黒龍さん！街に行ったんじゃ…？
告げ口するために来た訳じゃない
…？
私…こっそり出てきたのにシスターに言われたんですか？

沙雪と…
花火を見たかったんだ
との…
だから探していた
もちろん嫌じゃなければ…だけど
ぽろっ
シスターと教会を守るためだとずっと我慢していました
…ッ
ありがとうございます
どうして泣く！

清らかでいることも
規則違反も分かってます
だけど…
ピュウ
ウッ
ウッ
お祭りを誰かと楽しみたかったんです
パチ…
パッ…

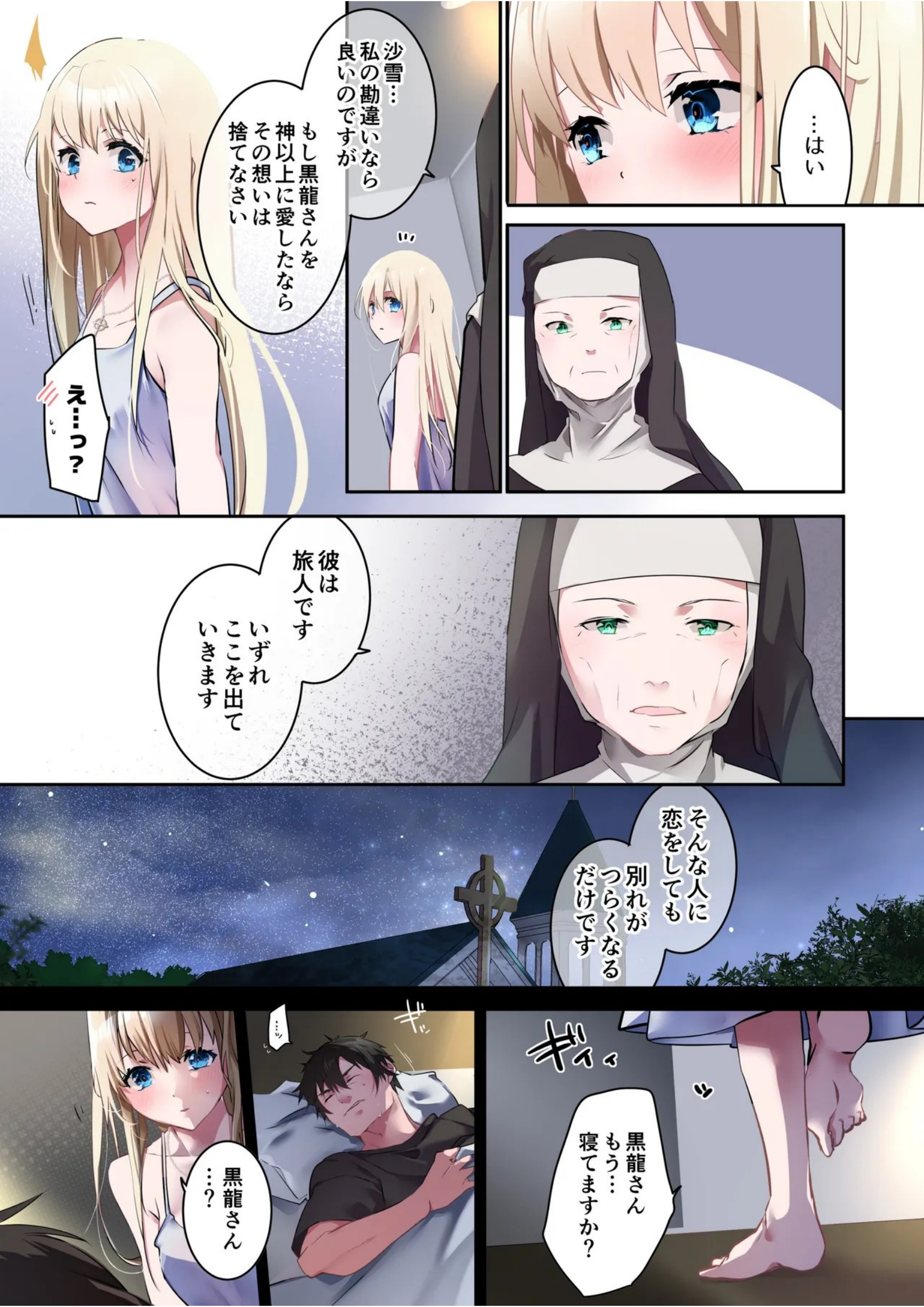
神様だけを愛さなければいけないって
分かち合えないのは仕方ないって
ずっとずっと…諦めていました
ピュッ
ピュウッ
ウッ
ピュッッ

けど今年は黒龍さんが来てくれて……

それだけでも
嬉しかったから

…沙雪（サユキ）…
…ふ…
ぴくッ
ぐちゅッ
ごめんな…ひゃい
……っ！
ビクッ
ぴくッ
……
少し冷えてきたな 降りるか？
せっかく来てくれたのに嫌です！
そんな薄着で来るからだろ？

風邪ひくなよ？
来年はちゃんと
防寒してこい
ふわっ
また一緒に
花火を見て
くれますか？
ドーン
パーン
あぁ
約束する
…来年
はい…
お願い
致します
ええ
シスター？
誰と電話
ですか？
……っ
ドキッ
電気屋です
嵐に備えて…
黒龍さんは
もうお休みです
早く休むように

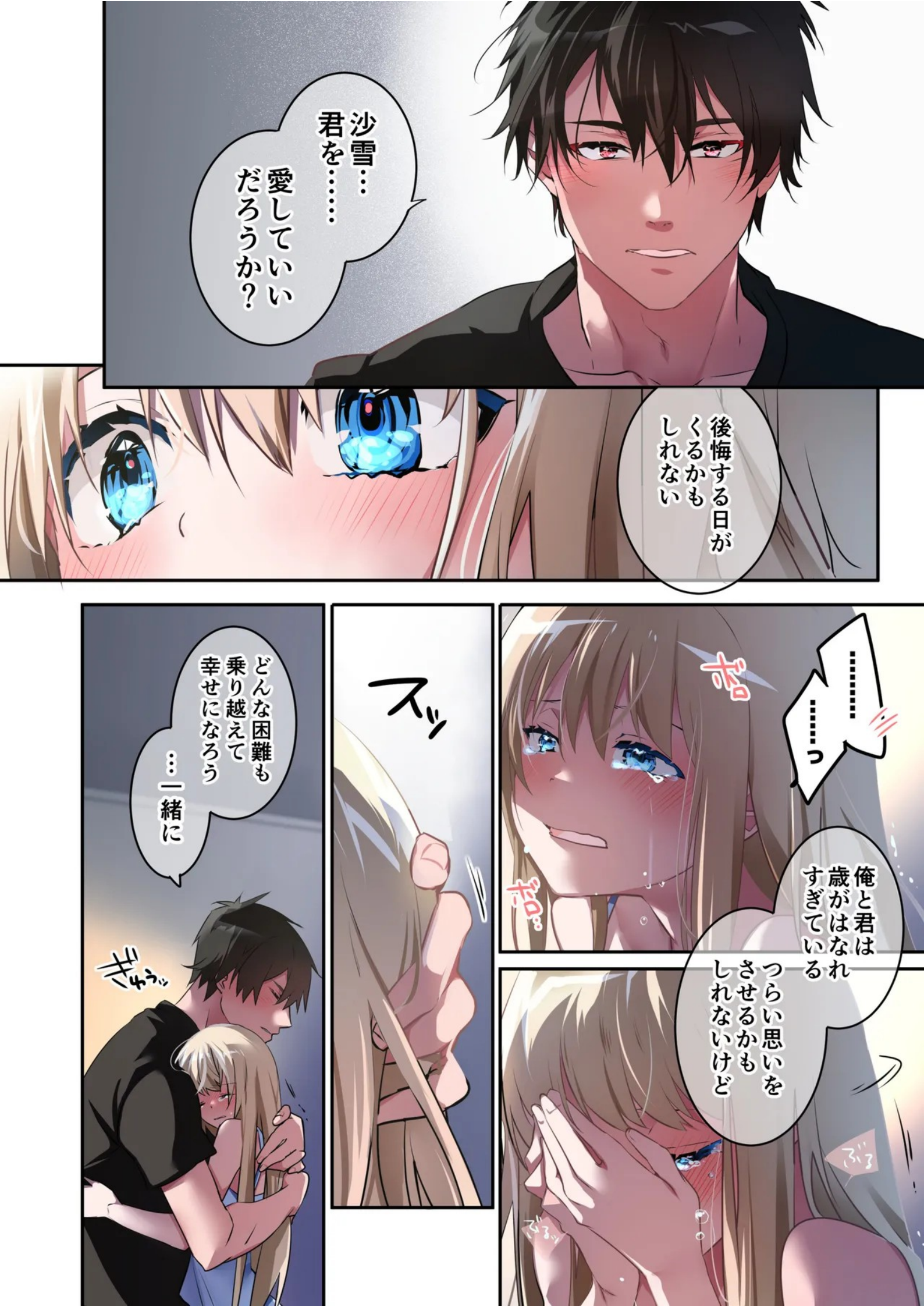

…はい
沙雪…
私の勘違いなら
良いのですが
もし黒龍さんを
神以上に愛したなら
その想いは
捨てなさい
え…っ？
彼は
旅人です
いずれ
ここを出て
いきます
そんな人に
恋をしても
別れが
つらくなる
だけです
黒龍さん
もう…
寝てますか？
…ッ
黒龍さん
…？

…あ…
璃亜(リア)…
行くな…
ギッ
ビクッ
……っ
行かないでくれ
璃亜…っ
…やめて
神様…
やめて
ください
ガバッ
璃亜!!
はぁ
はぁ…
……は
夢…っ
ビクッ
……っ

ぽろ…
どうした沙雪(サユキ)
何で…
泣いてる？
ぽろ…
…大丈夫
大丈夫だよ
沙雪…
ぎゅッ
俺が嫌な夢を
見た時は
璃亜がこうして
癒してくれた
……っ
違う…
違うの…私
(いい)
私……
沙雪…？
スルッ

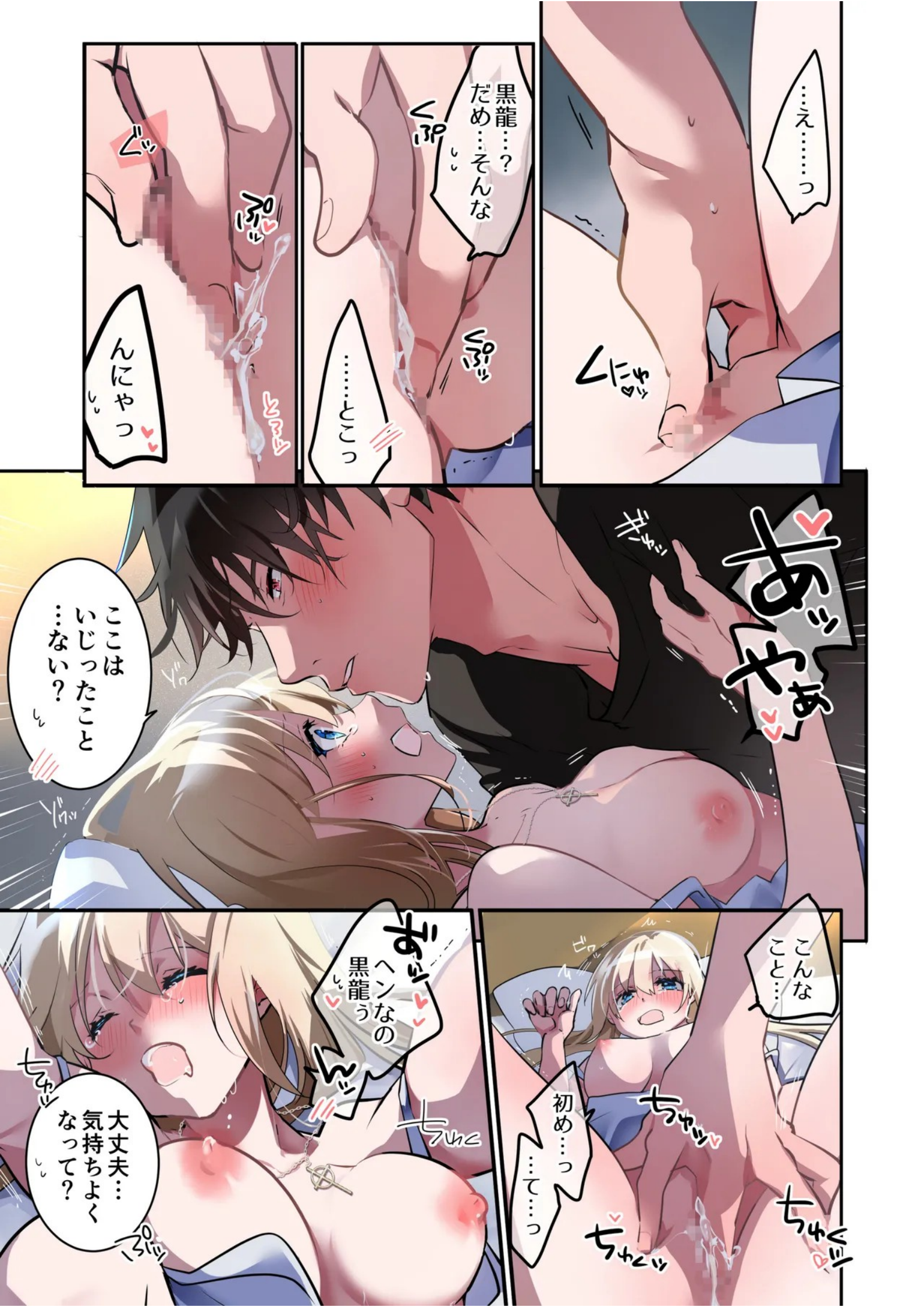
ちゅッ
あの
沙雪…？
…私
黒龍が
好きなの
愛して
ほしい
璃亜さんの
代わりでも
…いいから
君は
似ている
でも璃亜の
代わりは
いない
ヒロッ
…沙雪

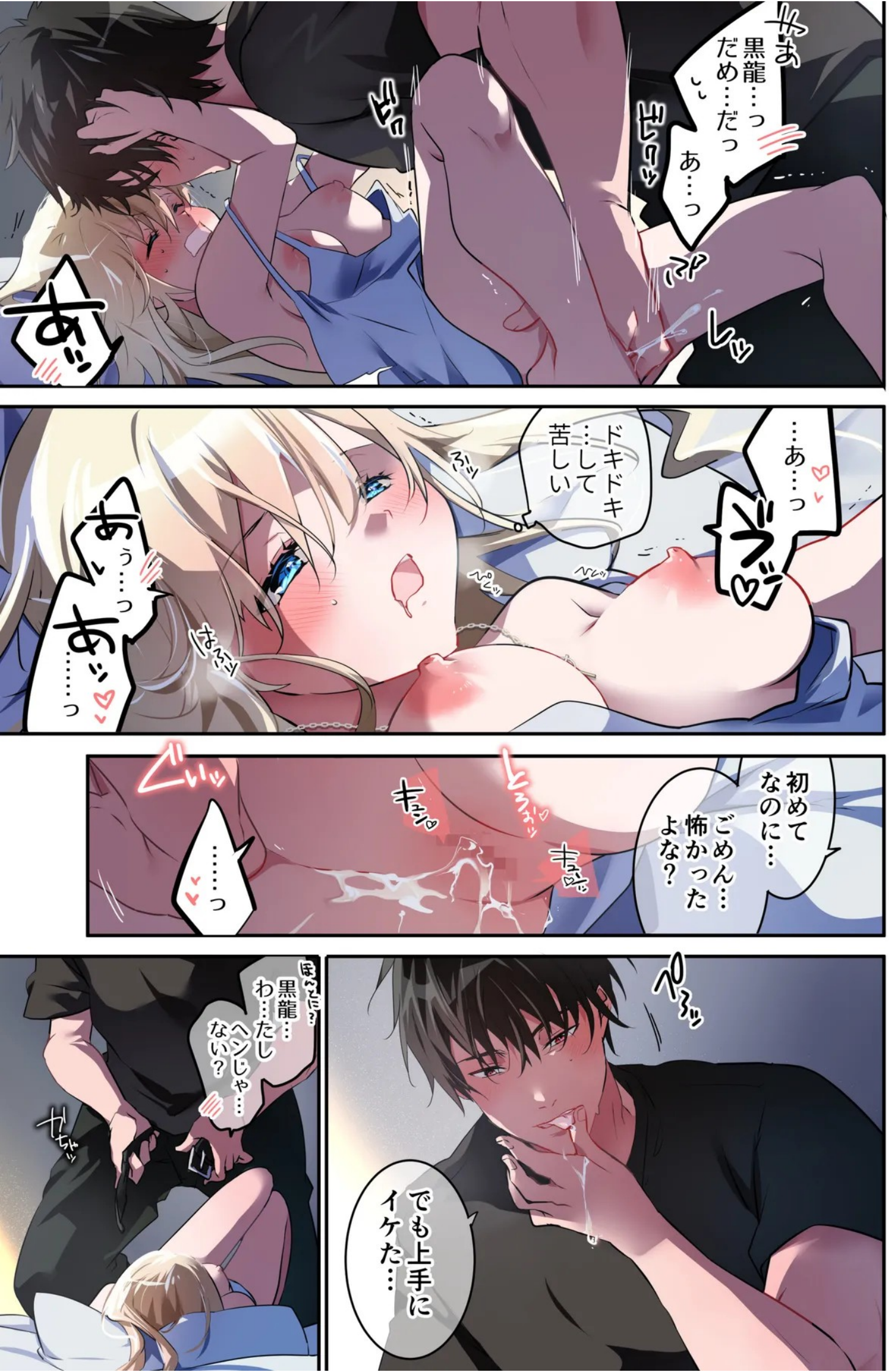
璃亜(リア)への償(つぐな)いを…
ずっと考えていた
璃亜を一人にさせたくなかった?
…いいや違う
本当は全て俺のせいじゃないと
璃亜に許してほしいだけ…甘えと意地だ
奪うことでしか守る方法を知らない…
立派な人じゃない
それでもし
誰かを幸せにできるのなら


沙雪…
君を……
愛していい
だろうか？
後悔する日が
くるかも
しれない
……っ
ボロ
ボロ
俺と君は
歳がはなれ
すぎている
つらい思いを
させるかも
しれないけど
スッ
どんな困難も
乗り越えて
幸せになろう
…一緒に
ぎゅうッ

ん…っ
ちゅッ
ちゅッ
…は
…っ
欲張っちゃだめって思ってたの…
璃亜さんがいるのに…
でも…私…
黒龍が…大好きだから
一番になりたい
…あ…
すりッ
…っ

あぁ……っ
あぁッ
キレイだ…沙雪
はッ
あの黒龍…？
くすぐったい……あっ
あッ
ん…っ
少し…力抜いて
好き好き大好き…
黒龍っ好き…
…ん…


…え……っ
黒龍…？だめ…そんな
……とこっ
んにゃっ
あッやぁ
ここはいじったこと…ない？
こんなこと…
初め…っ…て…っ
ヘンなの黒龍う
大丈夫…気持ちよくなって？


やぁ
黒龍…っ
だめ…だっ
い
あ…っ
ビクッ
ビク
あッ
レッ
…あ…っ
ドキドキ…して苦しい
ふッ
ぺロッ
ぺロッ
はふッ
あう…っ
あッ……っ
ビいッ
とろ…
キュン♡
キュン♡
……っ
初めてなのに…
ごめん…怖かったよな？
ぺろッ
でも上手にイケた…
ほんとに？
黒龍…わ…たしヘンじゃ…ない？
ナデッ

ぜクッ
……っ
おっきい…
こんなの
大丈夫
変じゃない
可愛いよ？
入れないから
痛くしない
ぴとッ
あ…っ
怖いなら
見なくて
いいから
ぐッ
ぬぬッ
きゅんッ
…あ…っ
沙雪の太もも
少しだけ
かして？

ぐぃッ
ぐぃッ
ひゃあ…っ

お…っ
ぎぃッ
はぁ
はぁ
くちゅ
きもちいい
黒龍…っ

くちゅ
あんっ……っ
さっきのとこ
一緒に…
擦れるから
これなら
沙雪も
気持ちいい？
ちゅぱ
こりゅ
くにゅ
あっ

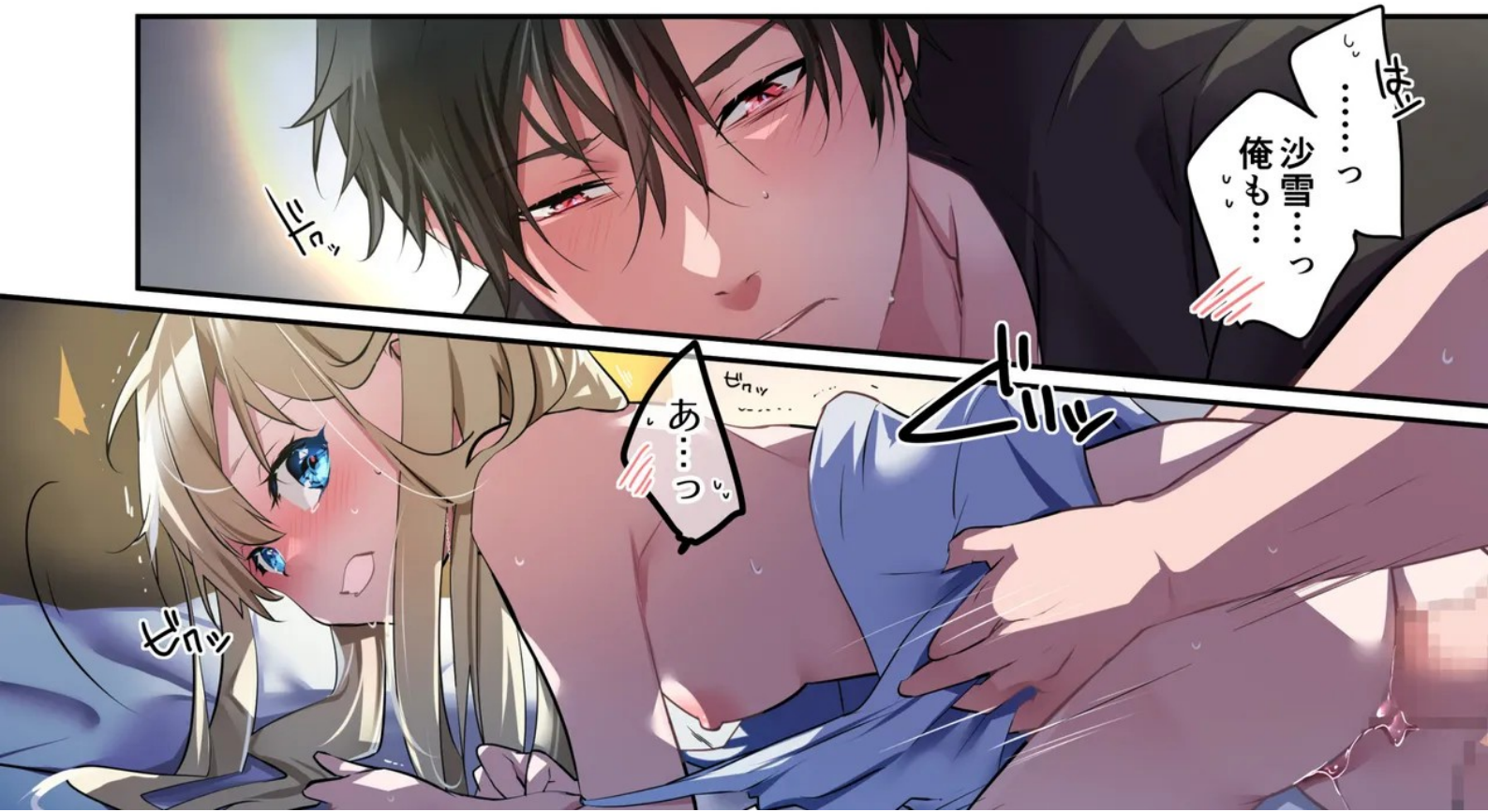
はぁ
これって…
私だけじゃ
ない？
はぁ
はぁ
黒龍は私で
気持ちよく
なってる？
ぷるっ

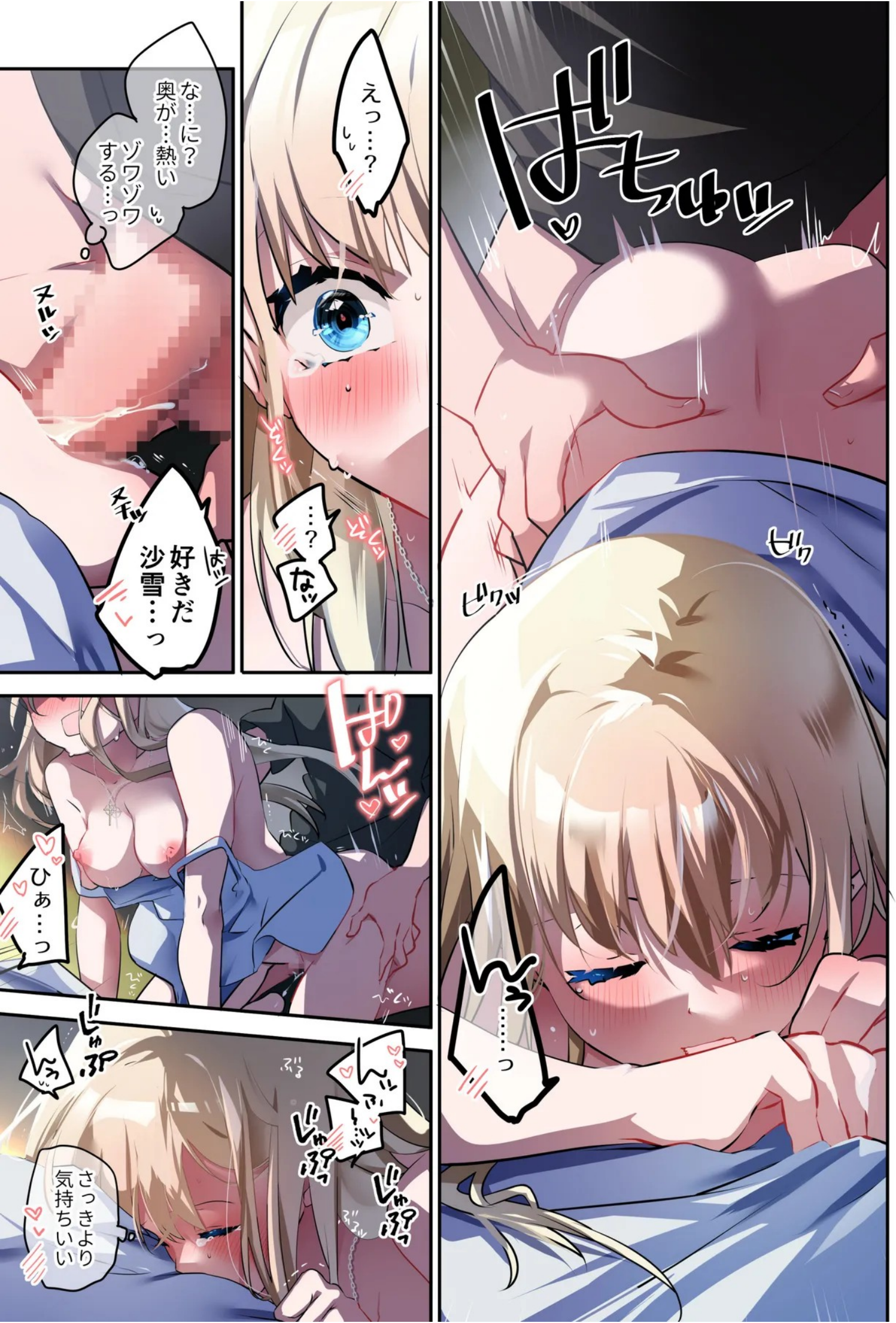
大丈夫
気持ちいいよ
沙雪…
でも私も
黒龍を
もっと…
お願い…
黒龍っ
私…大丈夫
だから…
中に…
入れてっ
奥まで…
…ほしい
初めてなら
少しずつの
方が…
いいの…っ
黒龍の形
ちゃんと
知りたい…
……っ

ダメだ
沙雪…っ
もっと
ゆっくり…
…っ
はッ
じんじん
する…
いたい…
でも……
沙雪…
…血が…
平気
嬉しいの…
私…
黒龍が大好き
だから
怖くない…

ぱちゅッ
好き…
すきすきっ
すき…
黒龍っ
ぱちゅッ
ぱちゅッ
はぁ
はぁッ
優しくしたかったのに
そんなにねだられたら
ビキッ
ぐぢゅッ
ぐぢゅッ
ん…っ
ぢゅッ
ぢゅッ
沙雪…っ
ま…
おッ
ぢゅッ
ぢゅッ
ぐりゅッ
ぐぢゅッ
ぐぢゅッ
あ…っ
沙雪…っ
…沙雪
あぐ…っ
黒龍っ
めりッ

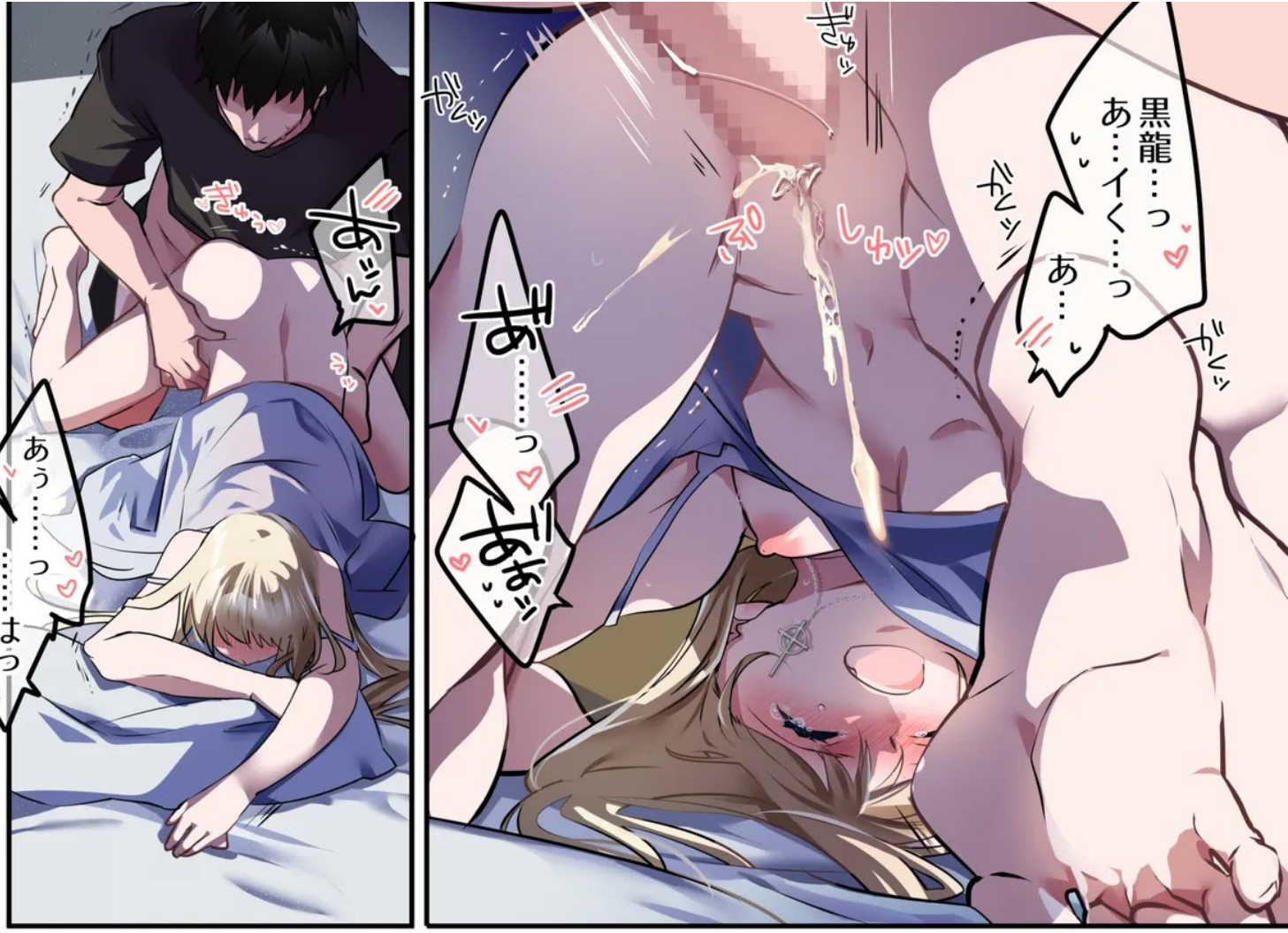
ぱちゅッ♡
ぱちゅッ
んッ……っ
ぱちゅッ♡
はッ
これからは私が一緒にいるから
黒龍のこと…ずっとずっと
はッ
大好きで…いるから♡

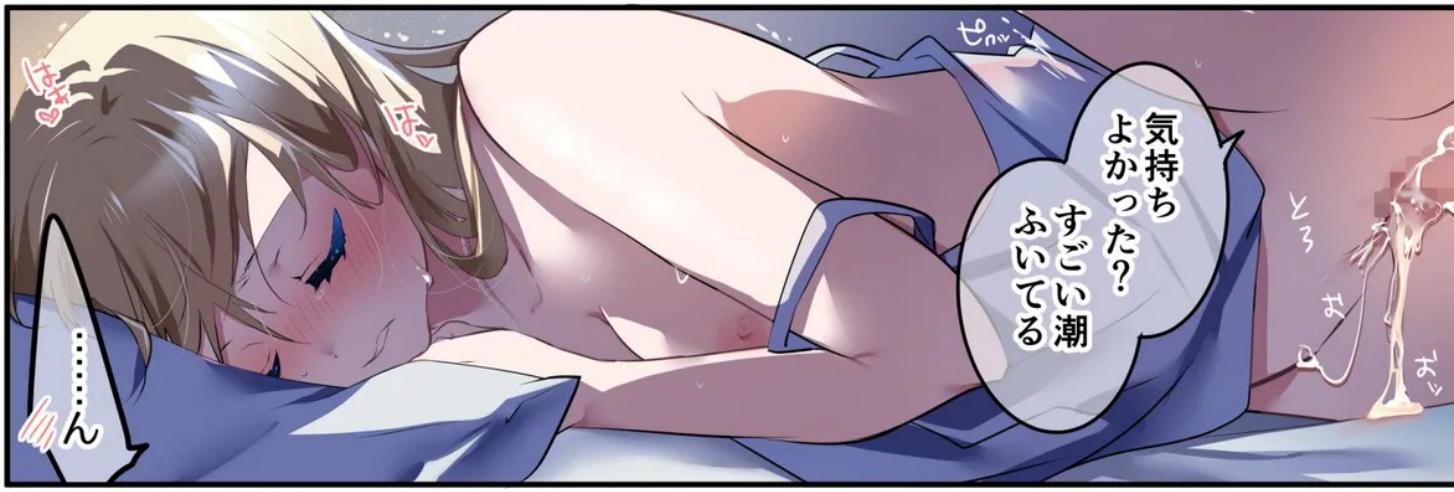

はッ
……っ沙雪…っ俺も…
ぱちゅッ
ぐぢゅッ
あ…っ
ぜぢゅッ


ばもっ
ビクッ
ビクッ
……っ
えっ…？
ゾクゾク
…？
なッ
な…に？
奥が…熱い
ゾワゾワする…っ
ヌルッ
ヌチッ
好きだ沙雪…っ
ドンッ
ひぁ…っ
ぴくっ
ぴくっ
ぶるっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
さっきより気持ちいい

まって
黒龍…っ
ヘンなの
さっきより
おなか…
ズプッ
ズクン
すごい
ヌルヌルだ
良く…
なってきた
ヌプッ
これっ
頭おかしく
なっちゃっ
あッ
あッ
あッ
きもち…
…いいっ
ふ
かわいい声
もっと聞かせて
沙雪…
……っ
あッ
どうしよう…
どうしよぉ
恥ずかしい
のに
あッ
あんッ
ぱんッ
ぱんッ
ぱちゅッ

愛してる…
沙雪…
きゃうッ
はぁ
あッ
嬉しくて…
幸せで
触られてる
ところが
全部…熱くて
ズッ
ズッ
ギュッ
あんッ
あ…っ
なんか
きちゃ…っ
ズッ
あ…
イきそう
沙雪…？
…っ
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
…っ
…あ…
ひぁっ…
いいよ
イって…？
黒龍…っ
黒…りゅっ
やら…っ
ビクッ


黒龍…っ
あ…イく…っ
あ…
あぁ…っ
あぉッ
あぅ…っ
…はっ


気持ち
よかった？
すごい潮
ふいてる
…ん

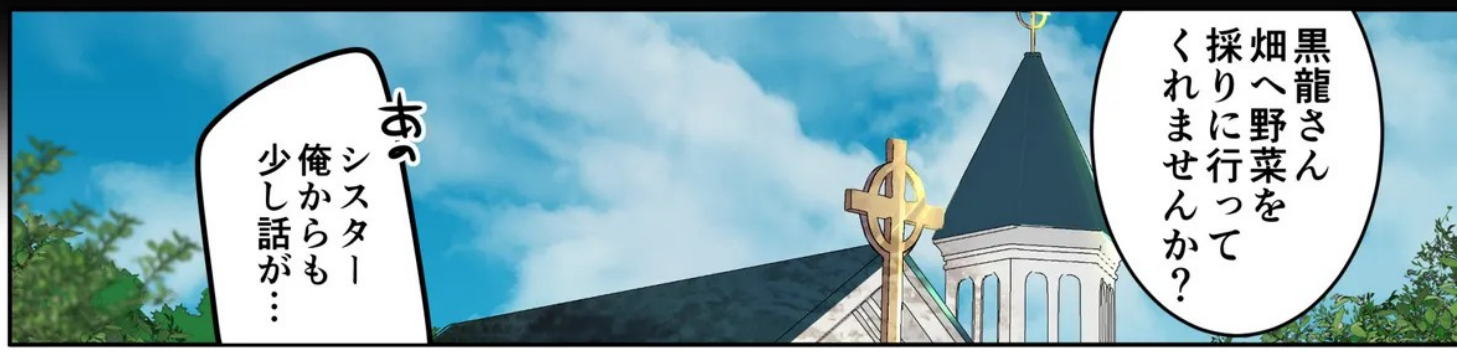
はッ
奥まで
トロトロだ…
ぢゅぽ
…ひゃ
あッ

黒龍…っ
も…むり…っ
私…
動けな…
はー…
はー…
沙雪は俺に
任せてて
いいから…
ぐちゅッ
ちゅッ
あぁ
もっと
気持ちよく
なって？
あぅ…っ
…っ
だめ…なの
ずっとっ
気持ちいの
きて…っ
ぱちゅッ
ぱちゅッ
ぱちゅッ
あんッ
あ…っ
あ～！
ぱちゅッ
あ…沙雪…
俺も…っ
…イってる
もぉ…
イってる
から…っ
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ

んや…っ
あ…
ぬぽッ
おッ…
イく…っ
あッ
…あ…っ
あ…っ♥
ぴゅッ
い…っ♥
ぴゅッ
ぴゅッ
ぴゅッ
沙雪…
…沙雪っ
ん…っ♥
ぴゅッ
ぴゅッ
はッ
沙雪…
愛してる
チュッ
…父さん
電話誰から？

教会の女だ…
娘の存在がバレた
注意しろと
言っていたのに
コツ
コツ
…ふぅん
浮浪者でも
いたの？
また
始末すれば
いい？
そうだな
でも今回は
上手くいかない
かもな
どうして？
その男は
お前と同じ
名前らしいぞ
黒龍（コクリュウ）…
ピクッ
僕は
失敗しない
いなくならない
父さんの
翼だ…

本物の黒龍(コクリュウ)はどっちなのか証明してやる


黒龍さん畑へ野菜を採りに行ってくれませんか？
あの
シスター俺からも少し話が…

はい…

すみません帰ってからでお願いします
もうすぐ嵐が来るので準備をしなくては…

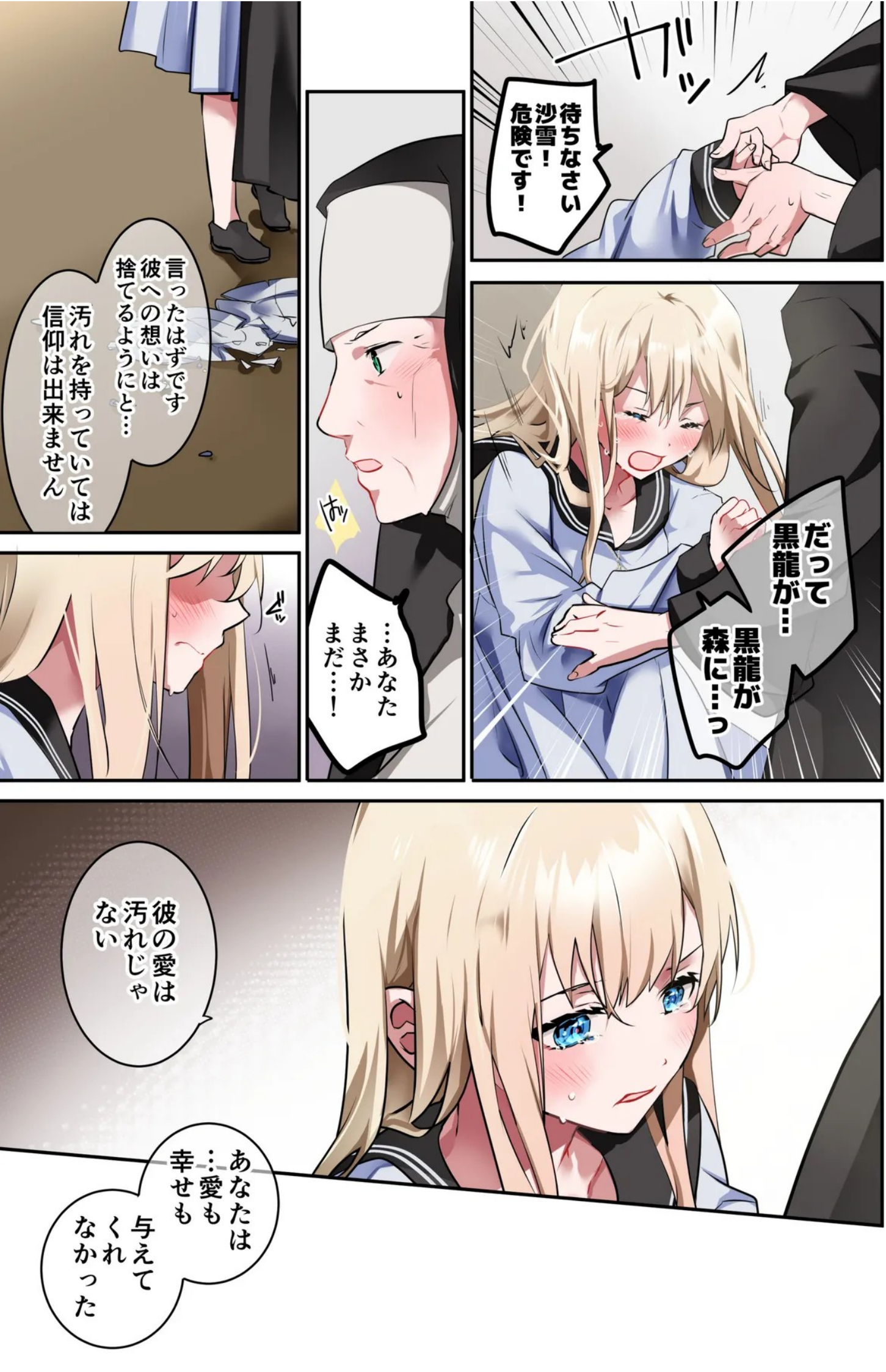
うーん
沙雪のことを話さなければいけないんだが…
あッ
黒龍！

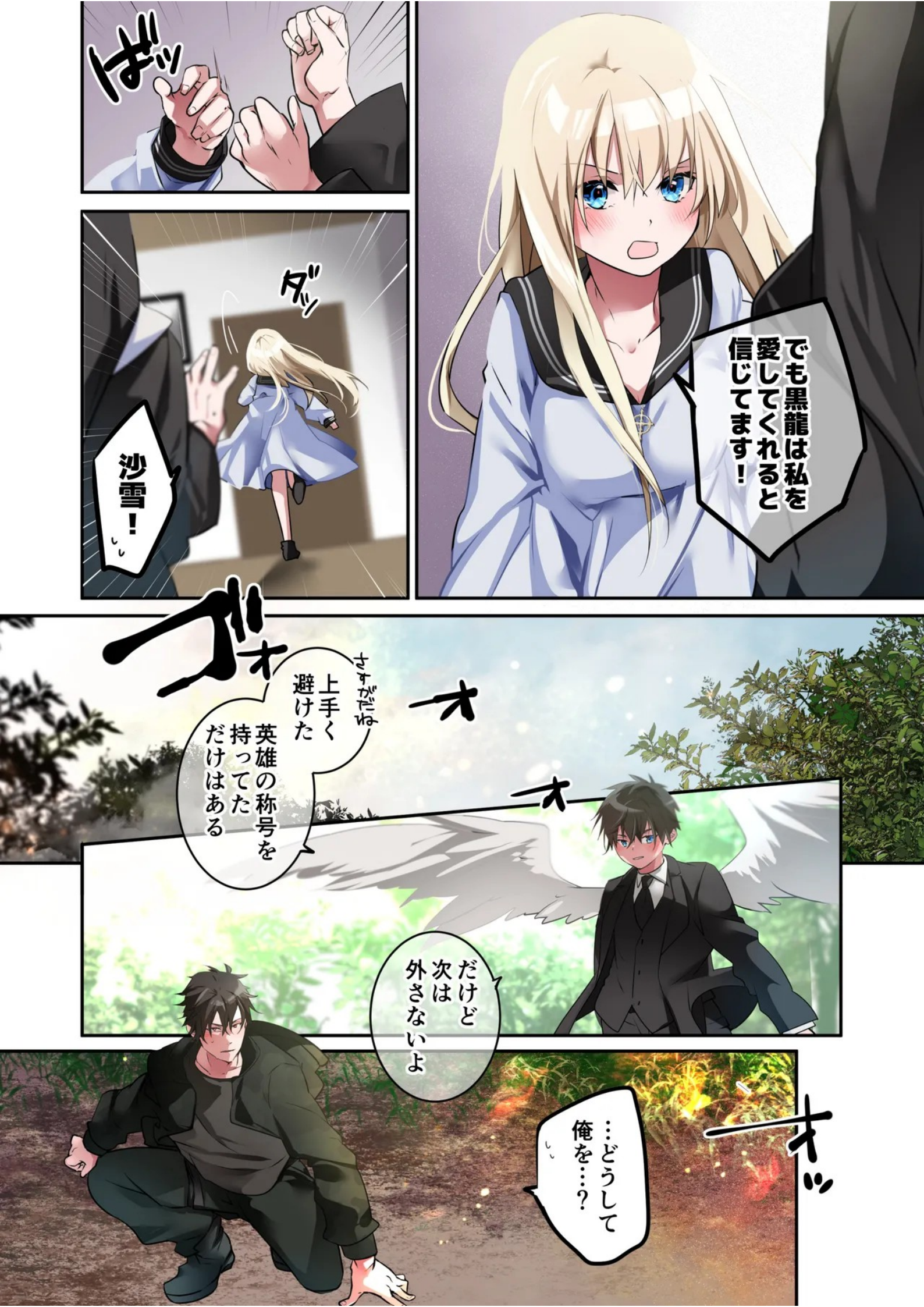
森に行くの？気をつけてね
ああ…
私もお手伝い頼まれてて一緒には行けないから…だから
ぐぐぐ
……
もじ
もじ
…どうした？
ちゅっ
七ゅう
…！
かぁぁ
いってらっしゃい
沙雪（サユキ）！
ったく…呑気だな
先のことも考えないと…

街で安定した
仕事を見つけて
家を借りて
生計を
立てても…
シスターが
独りになる
素性もろくに
分からない男に
教会の
後継者になる
沙雪を
安易に
差し出せる
だろうか？
……
いつまで…
ついてくる？
迷子なのか？
道に
迷ったなら
後ろの
取り巻きに
世話になれ
すごい
いつから
気が付いて
たの？

ここまで来れば
問題ないよね？
教会からずいぶん
歩いたし…
ザク
こいつの
…顔
不思議
そうな顔…
僕もここまで
似てるんだって
驚いたよ？
ふふ
初めまして
片翼（カタヨク）…
そう
呼ばれるのは
いつぶり？
残念だけど
サヨナラだ
最期に言う
言葉は
ある？

僕が黒龍(ほんもの)になるために
消えてくれ片翼(カタヨク)…
…っ
……？
森が…山火事？
…黒龍！


待ちなさい
沙雪！
危険です！
だって
黒龍が…
黒龍が
森に…っ
…あなた
まさか
まだ…！
言ったはずです
彼への想いは
捨てるようにと…
汚れを持っていては
信仰は出来ません
彼の愛は
汚れじゃ
ない
あなたは
…愛も
幸せも
与えて
くれ
なかった


ばッ
でも黒龍は私を愛してくれると信じてます！
ダッ
沙雪！
ゴオ
さすがだね
上手く避けた
英雄の称号を持ってただけはある
だけど次は外さないよ
…どうして俺を…？

知ってるのかって？
そりゃ僕はアンタの血縁者だからね
ゴォ
俺に親族は…いない
オ…
確かに親族はいない
故郷も燃えて灰になった
そのまま軍に戻っていれば璃亜にも会えただろうに…

璃亜を知ってる？
コイツは何者だ？
……

分からないなら言い方を変えようか？
天使を犯すのってどんな気持ちだった？

璃亜は子供を身籠ったよ
命を投げ捨てて双子の子を出産した
…双子？
そうして僕と沙雪が生まれた
沙雪は何も知らずに暮らしてきたのに…
待ってくれ
沙雪は璃亜と俺の…
自らの娘に恋をするなんて片翼は愚かだ

ゴォォ
コイツはお気楽に生きてきた
でも悲しまないでいいよ？
こんな最低な奴は僕が消してあげる
ビクッ
!!
ギッ
黒龍（コクリュウ）！
ポッ
くるな沙雪…
夢なら覚めてくれ
ドダッ
璃亜（リア）…？

ドサッ
そんな馬鹿な
訓練なしに
僕の力を
跳ね返すなんて…
これはきっと
愛ばかりを
求めて
璃亜を
愛しすぎた
俺への罪だ
ガチャ
愛して
くれたのに
すまない
璃亜(リア)…
俺はまだ
沙雪(サユキ)を…

どくッ
ぜッ
はぁ
はッ
ドサッ
そこの二人組…
セクッ
……っ！
コイツを連れてここから消えろ

それとも
全員ここで
死ぬか？
帰るぞ
准（ジュン）…
…あ
待ってください
よ！
いいんですか？
奴は重傷で…
今を逃したら
お前
片翼に
勝てるのか？
だって
こっちのが
人数もいるし…
状況は
悪かった

片翼の殺意は本物だった…
油断したこの子がいい例だろ？
早く手当しなければいけない
ハッ
ハァ
それに天使の娘に加勢されたら俺たちに勝ち目はない
あの出血では片翼も無事ではすまないはずだ
…黒龍しっかりして黒龍！
110キロ
パキ
目を開けてよ…黒龍！
あ……っ
ベトッ
ビッ
うそ…そんな…

神様
お願い…
黒龍を連れて
行かないで
ギュッ
……りゅう
黒龍…
すっ…
…璃亜(リア)?
愛してるわ
…黒龍
……っ
ビクッ
…璃亜(リア)
すまない
俺は……

ブシッ
ドッ
ツ
……あッ
メキッ
おボッ
メキッ
ふ…
ズズ
…璃亜(リア)…
……っ
ふッ
あなたは
耐えられる？
黒龍…
あなたが
受ける
罪と痛みは
こんな
ものじゃ
ない

……っ！
はッ
……りゅう
黒龍……！
よかった…
気がついて
どこも
痛くない？
…沙雪？
全ては…
夢じゃない
ぎゅッ
…生きてる
でも…
沙雪が…
手当して
くれたのか？
ごめんね
教会まで
運べなくて
目が
腫れてる
泣いて
たのか？

私…
黒龍が好き
でも
それは…
娘として
じゃない
…沙雪…
ゼロッ
グッ
待て…
沙雪ぃ
ちゅ
…んく
ちゅ
ぎゅッ
……っ
ダメだ
やめて
くれ！

愛せないんだ！
沙雪!!
ゼロッ
分かってくれ
どれほど好きでも
じわっ
恋人にはなれない
大切だから
君を不幸にしたくない
教会に…帰ろう
スッ
ポロ
ポロ
サァァッ

バサッ
一緒に寝ても…いい？
もじもじ
ポロッ
怖いの
朝起きて
黒龍がいなくなっちゃったら
私……
あぁ
黒龍…
いなくならないよ
沙雪を大切に想ってるのはウソじゃない
なで
大丈夫だから
一人で寝ろ
もう子供じゃないだろ？
……っ
子供じゃなくても
璃亜さんとは一緒に寝てたのに…

ひどいよ
黒龍…！
バタ
バタ
璃亜が
俺に残して
くれたもの
喜ぶべき
はずなのに
残酷な
答え
しかない
あの
黒龍さん昨日は
大丈夫でした？
近くで火事が
あったようで…
ちゃんと
…避難
できましたので
どうすれば
いい？
璃亜…

…そうですか
なら良かった
…です
……？
あぁ
そういえば
昨日…私に
話があると…
えぇと…
…その
いい
沙雪や母親の
記録とか
残してますか？
写真とかでも
いいんです
けど…
写真…？
写真は沙雪が
出生した時のもの
しかなくて…
母親は沙雪が
生まれて数日で
亡くなりました
金髪に
青い目が
今の沙雪に
よく似て
いましたね
彼女は
どこからか
逃げてきた
らしく
素性を話し
たがらない
人でした
2708年
…3月9日
沙雪の
誕生日が
なにか？
この黒髪の
子は…？
沙雪の
双子の兄です
養子に出たので
今はどうしてるか
分かりません

黒龍さんは
旅をしていて
カタヨクという
名の方に
会ったことは
ありませんか？
ピクッ
片翼（カタヨク）…？
自分の名も
名乗り出ない
母親でしたが
相手の唯一の
手がかり
なんです
珍しい名で
私も聞いた
ことはなくて
ニヤ
顔色が
少し悪いです
やはり疲れが…
いえ…
…その
ぐっ
沙雪の兄の
ことについて
なんですが…
ザッ
ザ…

叶…雨だね
降ってきた
ポッ
ポッ
ひどいのは
私なのに…
きっと黒龍を
がっかり
させちゃった
ザッ
ザッ
ザァ
夢で
見たの
黒龍と
璃亜さんが
愛し合って
ぎゅッ
バシャッ
ポッ
じわッ

ひどいのも
汚いのも…
黒龍じゃ
なくて
きっと
私だ
ポッ
ポッ
ポッ
神様…
連れて行って
ください
バシャッ
風邪をひくぞ
沙雪
スッ
私のこと
忘れて
…お願い
もう
璃亜さんも
いないもの
だから黒龍は
自由に生きて
……っ
ガッ

私…汚いの
気持ち悪い
娘だから
忘れて
幸せになって
バシャッ
キャ…っ
ガバッ
おろしてねえっ？
…私歩くからっ
ゴロ
ゴロ…
黒龍…？
ギャー…
…沙雪はキレイだよ
ごめんな
沙雪
いままで
一人にさせて
ごめん
いい親に
なれなくて
…ごめん

サラル
俺は…きっと
狂って
しまったんだ
ポタ
黒龍…
泣いてるの？
ポタ
くるッ
許してくれ
…璃亜…

…黒…りゅっ
ちゅ
ちゅ
……っんッ
……
ふ
愛してる…沙雪

…黒龍
私も…
ウソついて
ごめんなさい
ブルッ
…嘘？

私のこと…
忘れないで
黒龍が大好き
…だからっ

……っ
かわ
ぎゅっ

ふッ

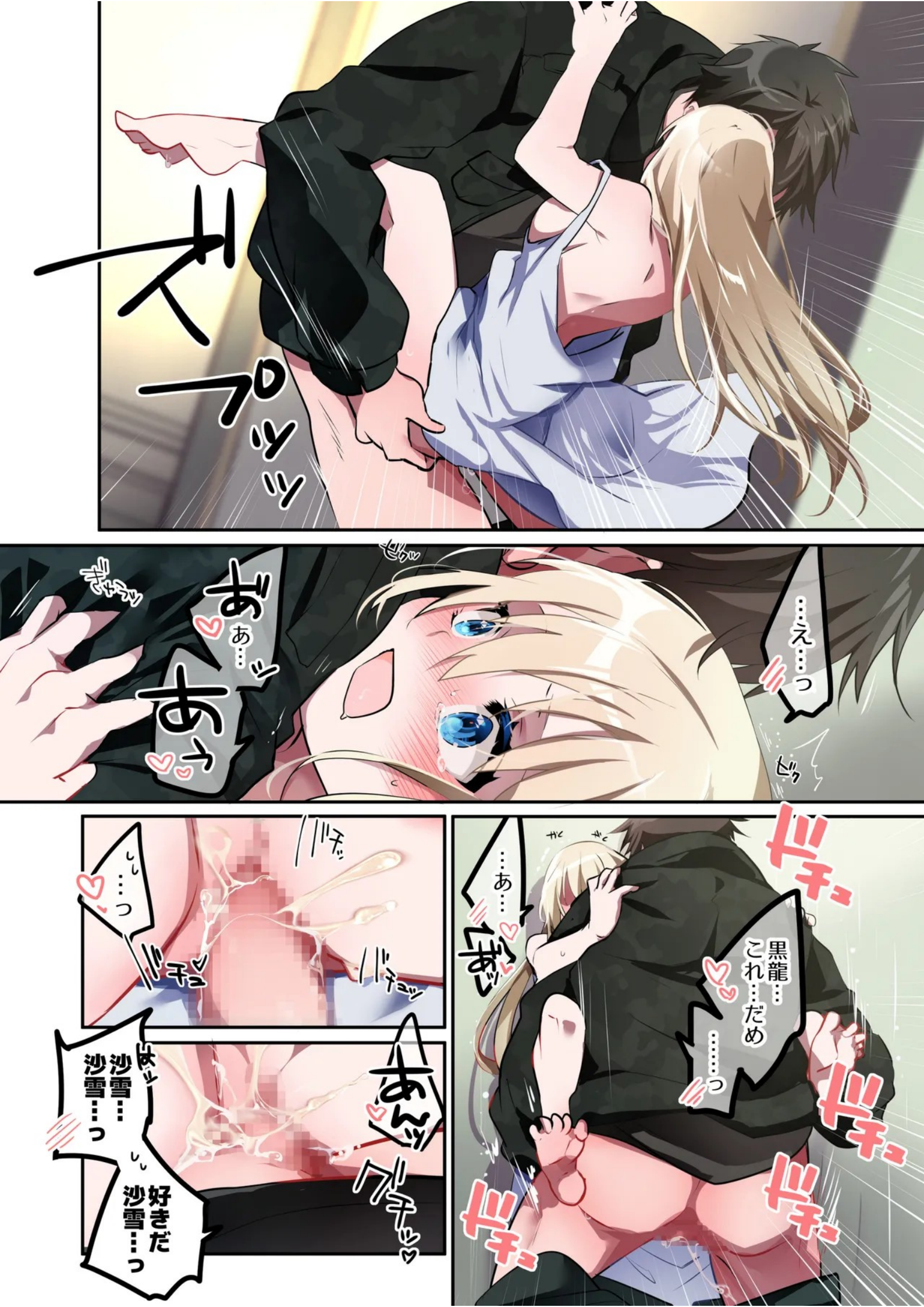
ばか…
俺がどれだけ
沙雪を好きか…

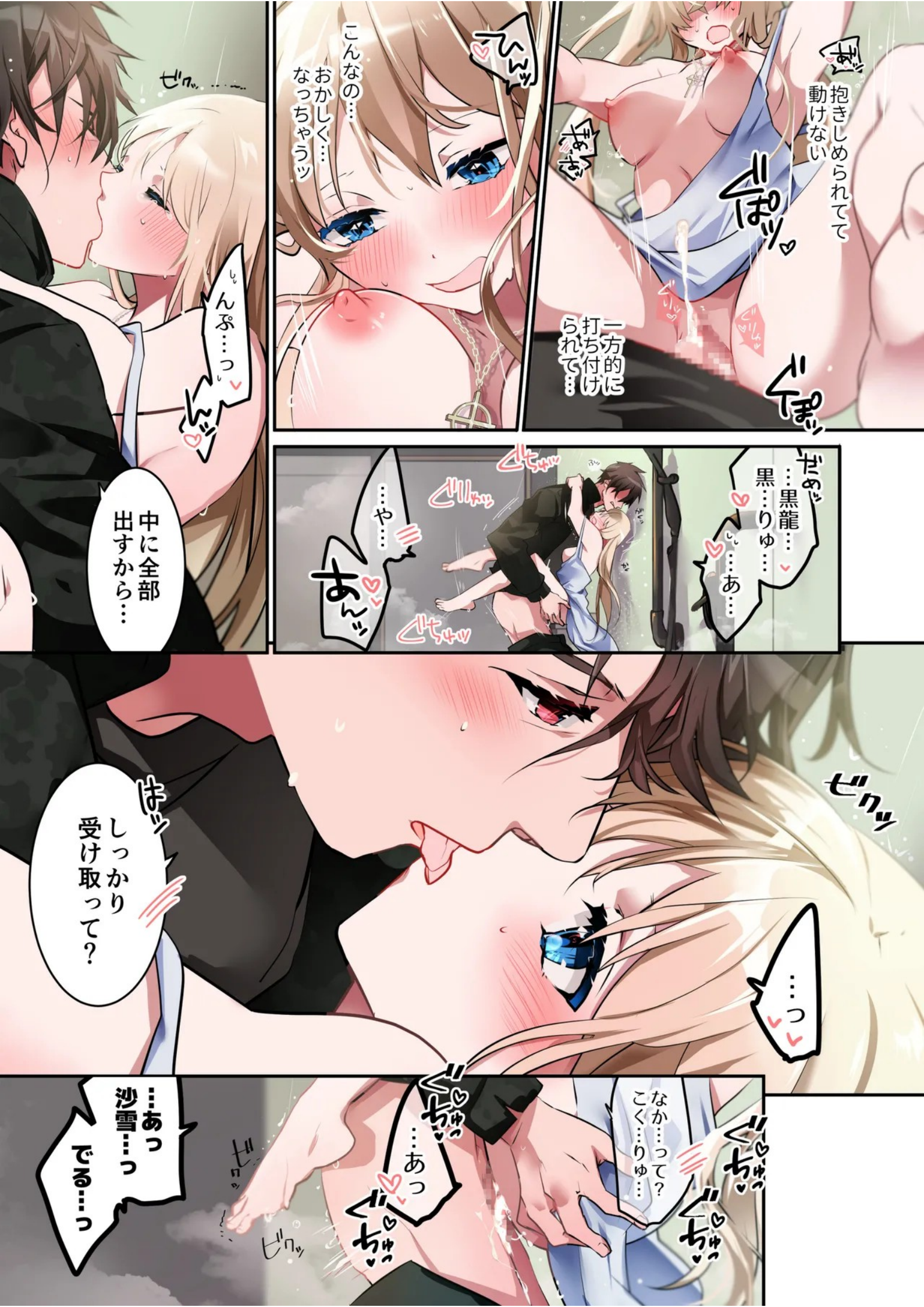
…証明しようか？
…黒龍…っ
……あ
え…っ
ひゃッ
ぷるッ
ちゅぷ
ぎゅむッ
あッ
……っ
ちゅッ
黒龍…っだめ…こんなところで
……っ
七ゃッ
七ゃッ
…あ…
やんッ
もう…糸ひいてる
……っ
触って…いい？
かあッ

……っ
ぉッ
ちゅう
……あ
ぐちゅッ
ぐちゅッ
ぐちゅッ

ダメッ
…黒龍っ
ちゅっ♡
ちゅっ
うそ…
あ…っ
いい
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

…黒龍っ
い…く…っ
あッ
あッ
おッ…っ
いぃ
…は
はぁッ
ピクッ
ピクッ
お…ッ
あ…っ
ドキ
ドキッ
あッ
…っ
つかまって
沙雪…
グッ
もう…
迷わないから
…あ…
グニッ
黒龍の…
はい…って


ズプッッ
…え…っ
あぁ…ッ
あっ
黒龍…
これ…だめ
……っ
…あ…
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュッ
…っ
あんッ
ズチュッ
はッ
沙雪…
沙雪…っ
好きだ
沙雪…っ

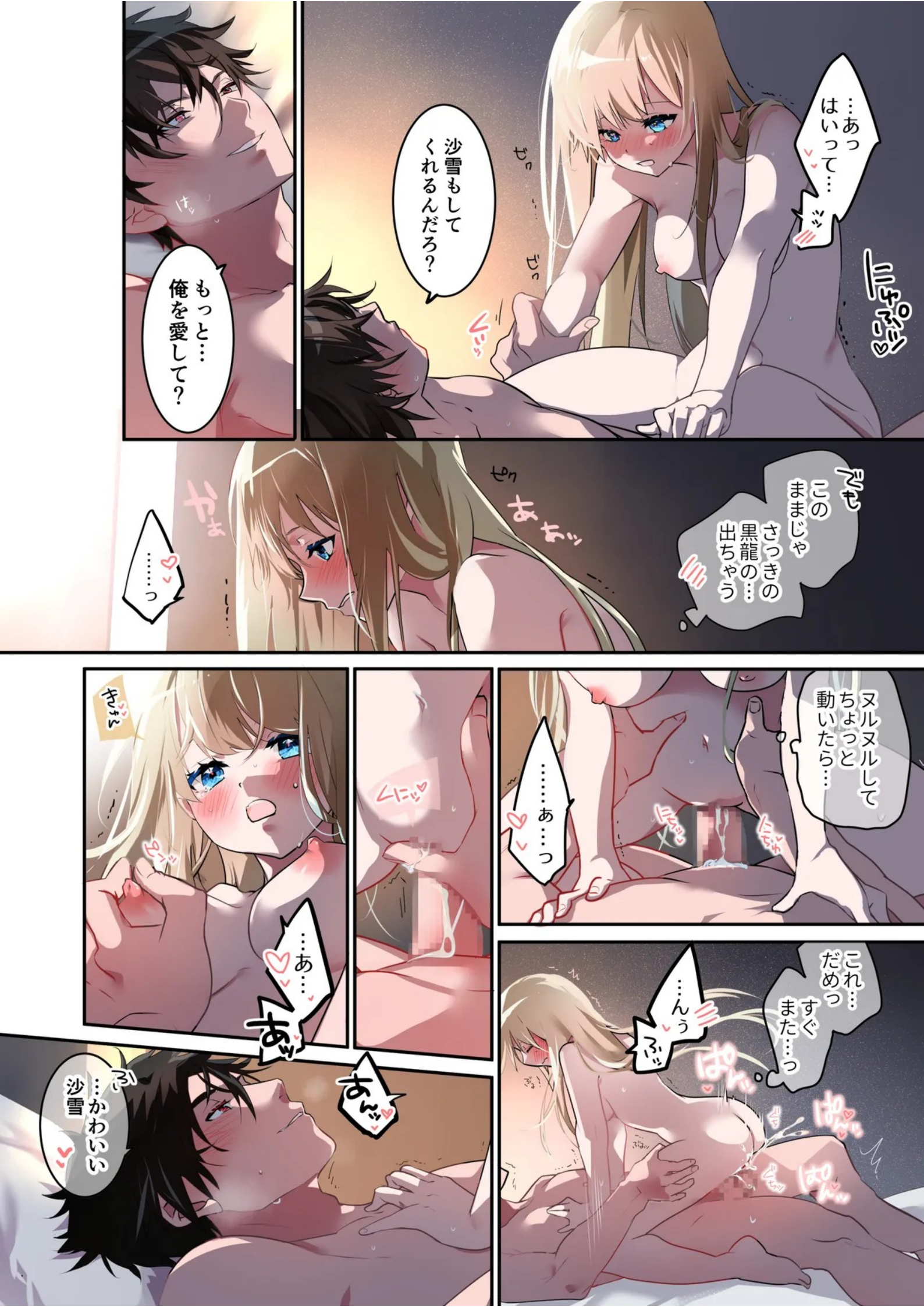

抱きしめられてて
動けない
一方的に
打ち付けられて…
こんなの…
おかしく…
なっちゃうッ
んぷ…っ
中に全部
出すから…
だめ…黒龍…
黒…りゅ…
…あ…
…や…
しっかり
受け取って？
…っ
なか…って？
こく…りゅ…
…あっ
…あっ
沙雪…っ
でる…っ

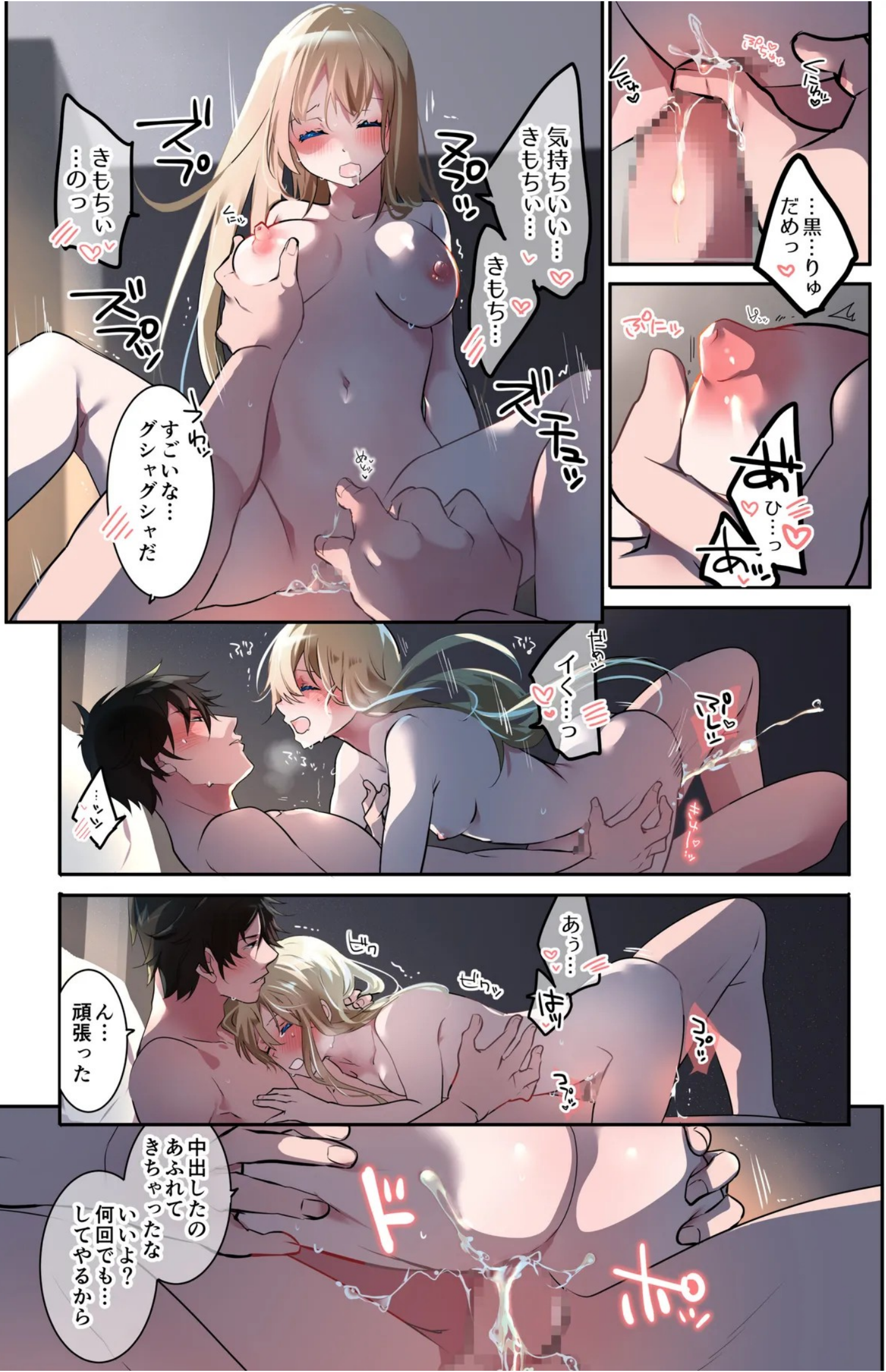
愛してる
沙雪…っ
ドクッ
ドクッ
ヌル…
ぶる
ぶる
…ひっ
あッ
あ…っ
…っ…
あッ
ビクビク
ビクッ
…黒龍…
なか…っ
熱いの
…出て…
ちゅッ
ん…っ

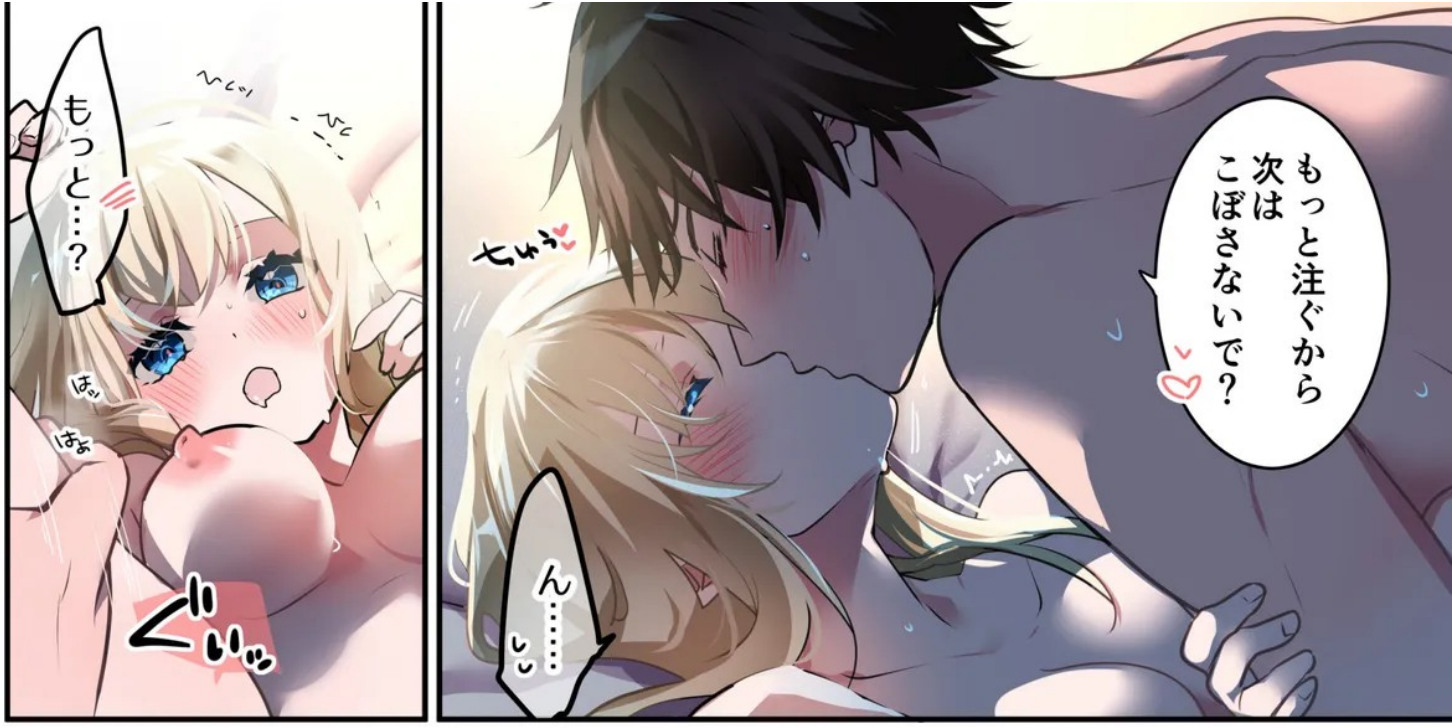
ぶー…
ぶー…
あ
黒龍ぅ…
好き好きっ
大好き…♡
ん…っ
ズ
ルッ
ぁ……
ニヘ
いや
それは…
…っ
全部って
言ったのに
黒龍のまだ…
ゼンッ
沙雪の
反応が
可愛くて…
ピトッ
ぱ
…っ♡
ゴポッ
ポッ
ごめん
沙雪
無理
させて…
ぷちゅ
んッ♡
ちゅッ♡
あ、
沙雪っ！

私にも…
黒龍を…
たくさん
愛させて…？
…っ
あ
沙雪…っ
…あ…っ
黒龍…
痛くない？
大丈夫…
沙雪が嫌じゃ
なければ
そのまま
続けて…？
…おっきい
熱くて
びくびく
…してる
あ…っ
…ふ

…黒龍にしてあげてるのに…私まで…
ペチャ
ペチャ
んむ…
気持ちいい気持ちいい
おなか…熱い…
……っ
もじ
黒龍…好き好き大好き
黒龍…
あ…沙雪…
黒龍…大好きっ
……っ
かがんでてつらいだろ？寝室…行こう？
黒龍…これみえちゃう…はずかしい
大丈夫そのまま腰下ろしてゆっくりでいいから


…あっ
はいって…
ニュプッ♡
沙雪もして
くれるんだろ？
もっと…
俺を愛して？
でも
このままじゃ
さっきの
黒龍の…
出ちゃう
……っ
ヌルヌルして
ちょっと
動いたら…
……あ…っ
これ…
だめっ
すぐ
また…っ
…んぅ
ふっ
きゃん
…あ…
あっ
あんっ
…かわいい
沙雪


…黒…りゅ
だめっ
あひ…っ
気持ちいい…
きもちい…
きもち…
ズプッ
ズプッ
ズチュッ
きもちい
…のっ
すごいな…
グシャグシャだ
イく…っ
あう…
ん…
頑張った
中出したの
あふれて
きちゃったな
いいよ？
何回でも…
してやるから
ドポッ

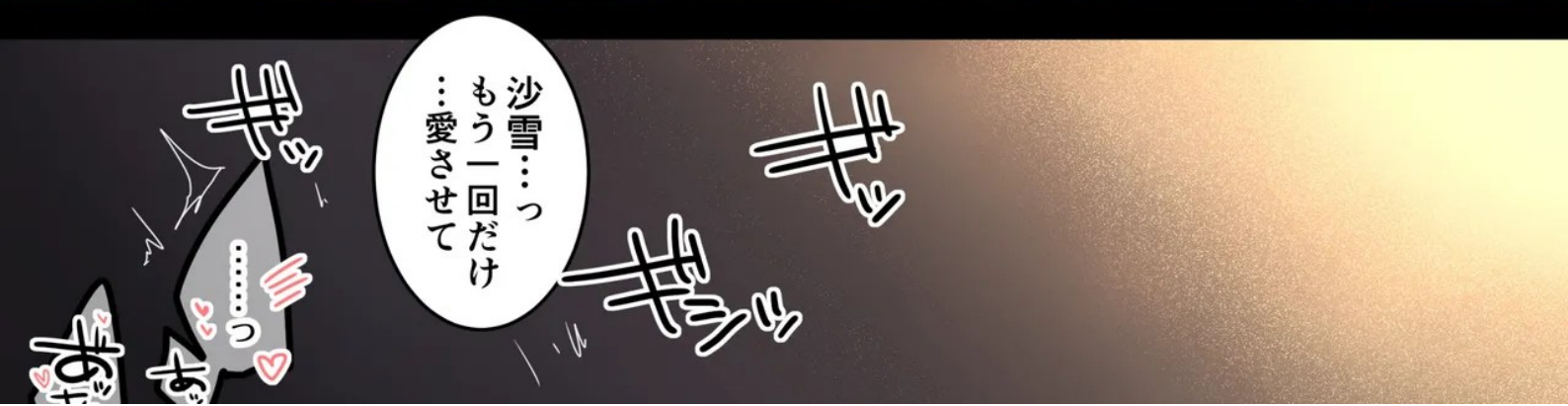

もっと注ぐから
次は
こぼさないで？
ん……
もっと…？

……っ
あぁ

だめ…黒…りゅむりっ…
…もう
イクッ
あ…
ずっと…イってるっ
イっ…てるのぉっ
気持ちいい
すごい…
絞めつけてる

…黒…りゅきもち…っ
…いい
お…っ
潮吹き…
ずっと
止まらないな
沙雪のココも
足りないって
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
…ひぅ…
もっと
欲しいって
言ってる
ぐぢゅっ
ぐにゅ
ん……
ドスッ
ドスッ
すごい
気持ちぃの
奥まで…っ
…沙雪…っ
黒龍…
なか…っ
熱い
…あ…
あぁっ
かくっ
出るぞ…
沙雪…っ
ぴゅっ
ぴゅっ
あ…
あっ
ビクッ
ビクッ

はッ
はッ
あッ
…黒…りゅっ
すごい…っ
…たくさん
ゴプッ
中に…っ


沙雪…っ
もう一回だけ
…愛させて
ギッ
ギシッ
ギッ
……っ
あッ

黒龍の様子はどうだ？
銃で撃たれたと思えないくらい快調です
さすが天使の子ですね
我が子に情けを掛けるならまだ使えるだろう
片翼（カタヨク）の腕がいいんだ
わずかな急所を外して撃っている
准（ジュン）から片翼は娘に溺れてると聞いたがそれは事実か？
……ふん
でも彼は自分の娘とは知らなかった様ですが…
ちょうど頃合いだと思っていた
天使の娘を餌にする
我々の目的が果たされるのももうすぐだ

天使 璃亜(リア)を 復活させよう

694区/DLSite・DLcomics/無断転載禁止。

お久しぶりです。姫山です。

今回かなり攻めた設定なので、読み手に
ストレスを与えていないかとても不安です。

R18じゃないと描けないようなギリギリの設定。
それでも、たくさんの愛をこめて。

描かないと後悔するだろうと思い、筆を走らせています。

ハラハラしつつ、一緒に楽しんでもらえたら嬉しいです。

イラストの仕事と平行していましたが完成まで約一年かかりました。
ストーリー重視で成人向けとしてはつたない部分もありますが、
今後も丁寧に、描き上げますのでお付き合い頂けると幸いです。

姫山裕梨

「片翼の娘-前編-」

発行日：2025年3月29日
発行　：694区/姫山裕梨/DLsite/DLcomics/DLManiax
https://www.dlsite.com/maniax/circle/profile/=/maker_id/RG64576.html
※上記リンクはDLSiteですが、提携ストアより閲覧の場合「DLcomics」からご購入いただければ問題ありません。

HP：https://yuritousagi.wixsite.com/yurihimeyama
Twitter（X）：@himeyamayuri

18歳未満閲覧禁止。AI学習禁止。無断転載禁止。
画像の内容・PDFの二次配布や転載を禁止します。
Do not use my art for AI training. Do not reupload my art.
No reproduction or republication without permission.